

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 5 社会福祉総務費

◎健康福祉 ○多様性のある福祉サービスの充実

**社会福祉運営事業**

【 福祉総務課・生活福祉課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち  
 分野 健康福祉  
 施策の方針 多様性のある福祉サービスの充実

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 社会福祉事業の円滑な執行を支援するため。

効果 社会福祉の増進に寄与する。

【 事業の内容 】

- ・社会福祉事業全般の運営に係る経費を執行した。
- ・社会福祉事業全般に係る福祉総合システムの機器賃借料や保守に係る経費を執行した。
- ・社会福祉法人の設立、定款変更等の認可事務を行った。
- ・社会福祉法人の指導監査等を実施した。
- ・ポスターコンテストなどの社会を明るくする運動事業を保護司会とともに行った。
- ・更生保護の活動に従事している保護司会に対し、補助金を交付した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
32,125	32,125	31,373		752
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節	福祉総合システム等消耗品費		652	415
13節	福祉総合システムソフトウェア保守委託料		8,633	8,633
	社会福祉法人監査支援業務委託料		1,430	1,100
	緊急援護貸付事業委託料		380	196
14節	福祉総合システム機器賃借料		20,669	20,668
19節	社会資源検索システム運用経費負担金		181	181
	保護司会補助金		180	180

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 5 社会福祉総務費

◎健康福祉 ○多様性のある福祉サービスの充実

社会福祉協議会支援事業

福祉総務課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち  
分野 健康福祉  
施策の方針 多様性のある福祉サービスの充実

【 事業の目的 】

対象 鎌倉市社会福祉協議会

意図 地域福祉活動推進の要として、中心的役割を担う社会福祉協議会への助成を行うため。

効果 社会福祉協議会の財政基盤を安定させることにより、地域福祉の推進が図られる。

【 事業の内容 】

- ・社会福祉法の規定により地域福祉の推進を図る団体として組織されている社会福祉法人鎌倉市社会福祉協議会に補助金を交付した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
52,330	52,330	52,330		0
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
19節 鎌倉市社会福祉協議会補助金			52,330	52,330

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 5 社会福祉総務費

◎健康福祉 ○多様性のある福祉サービスの充実

**共生社会推進事業**

【 地域共生課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 多様性のある福祉サービスの充実

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 共生社会の構築に向けた施策を推進するため。

効果 社会との関わりの中で何らかの障害に直面している人をはじめ、すべての市民が安心して自分らしく暮らすことのできる共生社会を実現する。

【 事業の内容 】

- ・くらしと福祉の相談窓口を運営した。
- ・地域共生社会推進全国サミットを開催した。
- ・若者チャレンジ事業として、「FiKA～自分に気づく6日間」の研修プログラムを開催した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
23,565	26,565	25,866		699
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
9節	普通旅費		101	0
11節	消耗品費		28	0
13節	若者再チャレンジ事業運営支援委託料		0	2,998
19節	地域共生社会推進全国サミット実行委員会負担金		23,386	22,818
	地域共生政策自治体連携機構負担金		50	50
<主な特定財源>				
	・国県支出金			15,300

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 5 社会福祉総務費

◎健康福祉 ○多様性のある福祉サービスの充実

**包括的支援体制推進事業**

【 地域共生課 】

※重点事業(事業CD:4-1-1-1)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち  
分野 健康福祉  
施策の方針 多様性のある福祉サービスの充実

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 地域共生社会の実現に向け、包括的な支援体制を推進するため。

効果 市民の相談を包括的に受け止め、複合化した課題への対応が図られる。

【 事業の内容 】

- ・複合的な課題の解きほぐしが求められる事例に対して、関係する支援機関の役割分担や支援の方向性を整理した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
15,403	9,581	9,581		0

<支出内訳>

13節 相談支援包括化推進業務委託料

当初予算額

15,403

支出済額

9,581

<主な特定財源>

・国県支出金

7,185

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 5 社会福祉総務費

◎健康福祉 ○多様性のある福祉サービスの充実

**民生委員児童委員活動推進事業**

【 生活福祉課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 多様性のある福祉サービスの充実

【 事業の目的 】

対象 民生委員等

意図 市の地域福祉の一翼を担う民生委員児童委員の活動を支援するため。

効果 地域福祉の増進が図られる。

【 事業の内容 】

- ・ 民生委員法及び児童福祉法に基づき委嘱された民生委員児童委員の活動を支援した。
- ・ 地域の福祉相談に応じ、行政機関と協力して地域のための活動をする民生委員児童委員の活動支援として協議会に補助金を交付した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
37,010	35,892	35,789		103

<支出内訳>		当初予算額	支出済額
1節	民生総務嘱託員報酬 20人	3,696	3,696
	民生嘱託員報酬 197人	30,356	29,277
	民生委員推薦会報酬	126	0
9節	民生委員推薦会等費用弁償	15	0
19節	民生委員児童委員協議会補助金	2,817	2,816

<主な特定財源>

・ 国県支出金 14,560

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 5 社会福祉総務費

◎健康福祉 ○多様性のある福祉サービスの充実

**戦傷病者戦没者遺族等援護事業**

生活福祉課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち  
 分野 健康福祉  
 施策の方針 多様性のある福祉サービスの充実

【 事業の目的 】

対象 戦没者の遺族、原子爆弾被爆者及び市民

意図 戦没者の追悼、原子爆弾被爆者に対する援護を通じ、平和を祈念するため。

効果 対象者の生活の援護や安定を目指し、福祉の増進を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 戦没者の追悼式典を遺族等と行った。
- ・ 鎌倉市遺族会へ補助金を交付した。
- ・ 鎌倉市被爆者の会へ補助金を交付した。
- ・ 本市の援護資格者として認定を受けた市民に対して、援護手当を支給した。
- ・ 戦没者等の遺族への給付金等請求受付事務等を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
3,355	2,894	2,668		226
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節	戦没者追悼式参列者記念品等		49	31
11節	消耗品費		5	2
	印刷製本費		11	0
12節	筆耕翻訳料		2	1
13節	戦没者追悼式祭壇等設営業務委託料		55	11
	戦没者追悼式献花及び祭壇盛花設置業務委託料		240	100
19節	鎌倉市遺族会補助金		158	158
	鎌倉市被爆者の会補助金		75	75
20節	被爆者援護手当 102人		2,760	2,290
<主な特定財源>				
	・ 国県支出金			116

行旅病人死亡人援護事業

生活福祉課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち  
分野 健康福祉  
施策の方針 多様性のある福祉サービスの充実

【 事業の目的 】

対象 行旅病人、行旅死亡人等及び同伴者

意図 行旅病人等の救護等のため。

効果 行旅病人等の救護等を図る。

【 事業の内容 】

- ・行旅病人の援護は該当がなかったため実施しなかった。
- ・行旅死亡人の官報公告、遺骨の保管等を行った。
- ・「墓地、埋葬等に関する法律」第9条の規定に基づき、引き取り手のない遺体の取扱いを行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,736	2,131	2,106		25

<支出内訳>

	当初予算額	支出済額
8節 行旅死亡人遺骨保管謝礼	90	90
12節 行旅死亡人官報公告掲載料	37	13
13節 行旅死亡人移送及び火葬等業務委託料	524	0
墓地埋葬法による遺体取扱委託料	1,085	2,003

<主な特定財源>

- ・国県支出金

3

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 5 社会福祉総務費

◎健康福祉 ○多様性のある福祉サービスの充実

**中国残留邦人等支援事業**

【 生活福祉課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち  
 分野 健康福祉  
 施策の方針 多様性のある福祉サービスの充実

【 事業の目的 】

対象 永住帰国した中国残留邦人等

意図 中国残留邦人等の生活の支援を行うため。

効果 中国残留邦人等の老後の生活の安定、地域での生き生きとした暮らしを実現する。

【 事業の内容 】

- ・中国残留邦人等で、世帯の収入が一定の基準に満たない者などに対する生活支援給付金は、該当がなかったため支給しなかった。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
10	10	0		10

<支出内訳>		当初予算額	支出済額
20節	生活支援扶助費	10	0



(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 5 社会福祉総務費

◎健康福祉 ○多様性のある福祉サービスの充実

**生活困窮者自立支援事業**

生活福祉課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち  
 分野 健康福祉  
 施策の方針 多様性のある福祉サービスの充実

【 事業の目的 】

対象 生活に困窮した市民

意図 自立の促進を図るため。

効果 相談及び住居確保給付金の支援を受けることにより、自立を目指すことができる。

【 事業の内容 】

- ・生活困窮者の自立の促進を図るため、就労の支援その他の自立に関する問題について、必要な支援を行った。
- ・再就職等のため必要と認められる者に対し、住居確保給付金や新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金を支給した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
132,069	261,536	149,829		111,707
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
3節	超過勤務手当		0	1,488
11節	消耗品費		70	0
12節	郵便料		0	129
13節	生活困窮者自立相談支援事業委託料		22,634	27,440
	学習・生活支援事業委託料		12,147	12,147
	家計改善支援事業委託料		11,360	11,359
	就労準備支援事業委託料		9,681	9,681
	一時生活支援事業委託料		1,802	1,802
19節	生活困窮者等への食料支援負担金		1,777	1,777
20節	住居確保給付金		72,598	42,006
	新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金		0	42,000
<主な特定財源>				
	・国県支出金			123,370

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 5 社会福祉総務費

◎健康福祉 ○多様性のある福祉サービスの充実

ひきこもり対策推進事業

生活福祉課

※重点事業(事業CD:4-1-1-2)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち  
分野 健康福祉  
施策の方針 多様性のある福祉サービスの充実

【 事業の目的 】

対象 ひきこもりの状態にある方やその家族

意図 社会参加や自立の促進を図るため。

効果 ひきこもりの状態にある方やその家族の不安が解消され、社会参加や自立が促進される。

【 事業の内容 】

- ・ ひきこもりの状態にある方やその家族に対し相談支援を行った。
- ・ ひきこもりに関する講演会等を開催した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
260	260	115		145

<支出内訳>		当初予算額	支出済額
8節	講演会講師謝礼等	200	30
9節	費用弁償	0	25
11節	印刷製本費	60	60

<主な特定財源>

- ・ 国県支出金

57

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 5 社会福祉総務費

◎健康福祉 ○多様性のある福祉サービスの充実

住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金支給事業 【 福祉総務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち  
 分野 健康福祉  
 施策の方針 多様性のある福祉サービスの充実

【 事業の目的 】

対象 住民税非課税世帯等

意図 新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、様々な困難に直面した方々に対して速やかに生活・暮らしの支援をするため。

効果 住民税非課税世帯等に対して、迅速かつ的確に家計への支援を行う。

【 事業の内容 】

- ・住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金を支給するとともに、令和4年度まで引き続き事業を行うため、翌年度へ繰越を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
0	1,902,244	1,410,780	491,264	200
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
3節	超過勤務手当(翌年度への繰越明許費)		0	1,095
9節	普通旅費(翌年度への繰越明許費)		0	1
11節	消耗品費(翌年度への繰越明許費)		0	162
12節	郵便料(翌年度への繰越明許費)		0	3,756
	電信料(翌年度への繰越明許費)		0	0
	広告料(翌年度への繰越明許費)		0	369
	口座振込手数料(翌年度への繰越明許費)		0	1,497
13節	子育て世帯等臨時特別支援事業(住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金)業務委託料(翌年度への繰越明許費)		0	0
19節	臨時特別給付金(翌年度への繰越明許費)		0	1,403,900
<主な特定財源>				
	・国県支出金			1,365,428

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 5 社会福祉総務費

◎健康福祉 ○健康長寿社会の構築

介護保険事業特別会計繰出金

【 介護保険課 】

【 事業の内容 】

- ・ 介護保険事業特別会計への繰出金を支出した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
2,840,399	2,736,189	2,736,189		0
<支出内訳>				当初予算額 支出済額
28節 繰出金				2,840,399 2,736,189
<主な特定財源>				
・ 国県支出金				134,741

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 5 社会福祉総務費

◎健康福祉 ○健康長寿社会の構築

**国保組合支援事業**

【 保険年金課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち  
分野 健康福祉  
施策の方針 健康長寿社会の構築

【 事業の目的 】

対象 市内に居住する国民健康保険組合の組合員とその家族

意図 国民健康保険組合が行う国民健康保険事業に要する費用に対する補助金であり、保険事業の健全化と事業運営の支援の一助とする目的で交付するため。

効果 組合員の安定した医療保障が図られる。

【 事業の内容 】

・ 保険事業の健全化と事業運営の支援の一助とする目的で、国民健康保険組合員とその家族1人当たり70円を補助金として交付した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
67	67	65		2
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
19節 県建設連合国保組合補助金			46	45
県建設業国保組合補助金			21	20

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 5 社会福祉総務費

◎健康福祉 ○健康長寿社会の構築

**国民健康保険事業特別会計繰出金**

【 保険年金課 】

【 事業の内容 】

- ・ 国民健康保険事業特別会計への繰出金を支出した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,389,492	1,397,515	1,397,515		0
<支出内訳>				当初予算額 支出済額
28節 繰出金				1,389,492 1,397,515
<主な特定財源>				
・ 国県支出金				549,595

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 5 社会福祉総務費

◎市民自治 ○市民自治

**地域福祉推進事業**

【 福祉総務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 計画の推進に向けた考え方  
分野 市民自治  
施策の方針 市民自治

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 健やかで心豊かに暮らせるまちづくりに向け、新たなコミュニティーや仕組みづくりを進めるため。

効果 地域福祉の推進が図られる。

【 事業の内容 】

- ・ 地域福祉団体、地域住民の生活課題に対する取組への支援等を行った。
- ・ 地域住民による地域課題の把握と課題解決への取組を進めるため、地域アセスメント活動を中心とした地域福祉推進活動への支援を行った。
- ・ 地域福祉計画の進行管理を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
3,876	3,876	3,784		92
<支出内訳>				当初予算額 支出済額
1節 地域福祉計画推進委員会委員報酬 9人				276 184
19節 地域福祉推進活動支援補助金				3,600 3,600

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 5 社会福祉総務費

◎行財政運営 ○行財政運営

**職員給与費**

職員課

【 対象となる職員 】

共生共創部地域共生課(くらしと福祉の相談担当)  
 こどもみらい部発達支援室(発達相談担当)  
 健康福祉部のうち福祉総務課・生活福祉課(援護担当)・高齢者いきいき課・障害福祉課・  
 保険年金課(年金担当)

職員給与費

(単位:千円)

<支出内訳>	当初予算額	支出済額
職員給与費	444,301	424,317
・ 2節 給料 一般職	206,377	194,954
一般職職員 57人		
短時間勤務職員 7人		
・ 3節 職員手当等	164,413	158,096
扶養手当	3,521	3,313
地域手当	32,624	30,856
通勤手当	5,758	5,601
超過勤務手当	16,021	22,129
休日給	101	152
管理職手当	7,584	7,255
特殊勤務手当	767	143
期末勤勉手当	87,488	79,749
住居手当	9,124	8,093
管理職員特別勤務手当	80	0
児童手当	1,345	805
・ 4節 共済費	73,511	71,267
市町村職員共済組合負担金	70,447	67,856
社会保険料	2,868	3,120
雇用保険料	196	291



(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 5 社会福祉総務費

◎行財政運営 ○行財政運営

会計年度任用職員給与費

職員課

【 対象となる職員 】

こどもみらい部発達支援室

健康福祉部のうち生活福祉課・高齢者いきいき課・障害福祉課・保険年金課

職員給与費

(単位:千円)

<支出内訳>	当初予算額	支出済額
職員給与費	122,990	96,647
・ 1節 報酬	87,418	72,179
会計年度任用職員		
会計年度事務補助職員 19人		
更生雇用職員 1人		
障害者就業支援員 3人		
発達支援員 1人		
発達支援専門員 13人		
相談支援専門員 2人		
ひきこもり支援員 1人		
精神保健福祉相談・障害者虐待防止対策支援員 2人		
障害支援区分認定調査員 6人		
手話通訳支援員 2人		
ワークステーション会計年度事務職員 8人		
・ 3節 職員手当等	17,147	13,428
期末手当		
・ 4節 共済費	10,449	7,600
社会保険料	9,994	7,154
雇用保険料	455	446
・ 9節 旅費	7,976	3,440
費用弁償		

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 10 社会福祉施設費

◎健康福祉 ○多様性のある福祉サービスの充実

**福祉センター管理運営事業**

福祉総務課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち  
 分野 健康福祉  
 施策の方針 多様性のある福祉サービスの充実

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 鎌倉市福祉センターの利用者の利便性向上と、施設環境の保持を図るため。

効果 利用者の利便性向上のため、適切な施設の管理を行う。

【 事業の内容 】

・福祉センターの効率的な管理運営を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
126,507	114,880	110,271		4,609
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
11節	消耗品費	480	340	
	燃料費	4	2	
	光熱水費	10,492	10,329	
	各所維持修繕料	4,787	1,054	
	福祉センター外壁等改修修繕料	79,827	68,200	
12節	電信料	236	232	
	熱源機器保守点検手数料	952	951	
	昇降機保守点検手数料	700	700	
	受水槽法定点検等手数料	1,331	1,331	
13節	総合管理業務委託料	26,268	26,268	
	警備業務委託料	92	92	
	自動ドア保守点検委託料	196	196	
	電話設備保守点検委託料	102	102	
	樹木伐採業務委託料	486	100	
	受変電設備清掃業務委託料	44	44	
	敷地内植栽維持管理業務委託料	198	187	
	Wi-Fi設置委託料	165	0	
	LAN配線工事委託料	147	143	
<主な特定財源>				
	・国県支出金			291
	・地方債			63,900

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 15 障害者福祉費

◎健康福祉 ○多様性のある福祉サービスの充実

**障害者福祉運営事業**

【 障害福祉課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 多様性のある福祉サービスの充実

【 事業の目的 】

対象 障害者等

意図 障害者等に関する施策をより明確にし、よりきめ細かく推進するための障害者福祉計画の着実な推進及び障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス等の適正かつ円滑な実施を行うため。

効果 障害者等の生活の安定と支援の充実を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 障害者福祉計画等の進行管理を行った。
- ・ 障害者等へのサービス利用調整等必要な支援や権利擁護のための援助など相談支援事業を行った。
- ・ 在宅の障害者の日中活動の場の確保、障害の特性に応じた作業の場の提供及び地域社会との交流の促進により障害者の自立を支援する地域活動支援センター事業を実施した。
- ・ 基幹相談支援センター事業や成年後見センター事業を実施した。
- ・ 失語症等成人中途言語障害者への支援や障害者団体等への支援を行った。
- ・ 公的年金給付の要件を制度上満たせない在日外国人の障害者に給付金を支給した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
265,095	270,080	263,154		6,926
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	総合支援法審査会委員報酬 15人		3,936	3,788
	障害者福祉計画推進委員会委員報酬 12人		244	174
	生活のしづらさなどに関する調査調査員報酬		126	0
8節	障害者施設訪問歯科検診報償費		903	902
	障害福祉相談員等報償費		683	223
9節	障害支援区分認定調査員等費用弁償		190	139
11節	消耗品費		791	4,836
	備品修繕料		9	0
12節	電信料		73	63
	自立支援給付医師意見書作成手数料		2,494	2,002
	給付費等支払システム運営手数料		5,105	4,672
	成年後見市長申立手数料		298	14
	障害福祉相談員等保険料		18	2
13節	障害者福祉計画点字版等作成委託料		863	966
	障害者相談支援事業運営委託料		9,420	9,420
	障害者地域活動支援センター運営事業委託料 11ヶ所		198,518	195,314
	成年後見センター運営業務委託料		3,850	3,850
	基幹相談支援センター運営委託料		20,308	20,308

	福祉総合システム改修業務委託料	2,515	2,515
14節	障害福祉サービス請求内容チェックシステム賃借料	951	950
19節	失語症等成人中途言語障害者支援事業等負担金	501	501
	自立支援給付費等支払システム再構築負担金	8,190	8,901
	成年後見制度利用支援事業補助金	3,074	1,726
	地域交流等支援事業補助金	1,000	1,000
	鎌倉市肢体不自由児者父母の会補助金	147	0
	鎌倉市身体障害者福祉協会補助金	147	147
	青い麦の会運営費補助金	128	128
	鎌倉市手をつなぐ育成会補助金	231	231
	鎌倉市腎友会補助金	40	40
	神奈川県障害者スポーツ振興協議会運営費補助金	30	30
20節	外国籍等障害者福祉給付金	312	312
<主な特定財源>			
	・国県支出金		81,126

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 15 障害者福祉費

◎健康福祉 ○多様性のある福祉サービスの充実

**障害者生活支援事業**

【 障害福祉課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 多様性のある福祉サービスの充実

【 事業の目的 】

対象 障害者等

意図 障害者等の生活安定及び福祉の向上を図り、必要な生活支援を行うため。

効果 障害者等の生活の安定と支援の充実を図る。

【 事業の内容 】

・施設等通所交通費助成費、特別障害者手当等、福祉手当を対象者に給付した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
146,038	146,038	132,929		13,109
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
20節	施設等通所交通費助成費	43,355	36,074	
	特別障害者手当等	42,061	41,141	
	福祉手当	60,622	55,714	
<主な特定財源>				
	・国県支出金			30,369

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 15 障害者福祉費

◎健康福祉 ○多様性のある福祉サービスの充実

**障害者福祉サービス事業**

【 障害福祉課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち  
 分野 健康福祉  
 施策の方針 多様性のある福祉サービスの充実

【 事業の目的 】

対象 障害者等

意図 障害者等に必要な障害福祉サービスを提供し、日常生活及び社会生活を総合的に支援し、安心して生活を送ることができるようにするため。

効果 障害者等の日常生活の利便性の向上と、安心して社会生活を送ることができる体制の充実を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 障害者が障害福祉サービスを利用した場合に介護給付費等の支給を行った。
- ・ 身体機能を補い日常生活を容易にするために障害者等の補装具・日常生活用具の給付を行った。
- ・ 障害の内容に合わせた住宅設備改修の際に重度障害者住宅設備改造費の助成を行った。
- ・ 自宅の浴槽での入浴が不可能な身体障害者に訪問入浴サービスを実施した。
- ・ グループホーム入居者へ家賃の助成を行った。
- ・ 障害者グループホームを開設及び運営する事業者が行うバリアフリー化等の改修工事等の費用に対し、補助を行った。
- ・ 障害者総合支援法の補装具給付費支給対象外の軽・中等度の難聴の児童に対し、補聴器購入費の一部の助成を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
3,430,634	3,717,356	3,539,264		178,092
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	特別障害者手当認定審査嘱託医報酬 3人		319	313
12節	更生医療審査等手数料		122	106
13節	身体障害者訪問入浴サービス事業委託料		6,000	5,288
	虐待防止緊急一時保護事業等委託料		2,152	1,032
19節	重度重複障害者個別支援事業補助金		7,087	6,858
	医療的ケア支援事業補助金		2,124	1,879
	グループホーム運営事業補助金(常勤支援員配置促進費)		5,653	5,531
	グループホーム運営事業補助金(グループホーム重度障害者支援事業)		1,095	1,094
	グループホーム運営事業補助金(設置費)		7,000	500
	グループホーム家賃助成補助金		13,160	12,139
	短期入所拠点事業所配置事業補助金		1,385	1,385
	重度障害者住宅設備改造費補助金		7,000	1,952
	軽・中等度難聴児補聴器購入費助成補助金		683	179
20節	障害福祉サービス等給付費		2,519,873	2,687,408
	相談支援等給付費		54,774	55,788
	自立支援医療等給付費		88,448	79,553
	補装具給付費		36,616	36,214

高額障害福祉サービス等給付費	2,697	1,649
障害児通所等給付費	501,644	505,643
障害児相談支援給付費	12,785	17,964
移動支援等給付費	105,324	70,772
日常生活用具給付費	36,582	34,125
障害福祉サービス利用助成費	273	102
身体障害短期入所法外扶助費	768	542
単独型短期入所促進事業給付費	8,350	3,961
グループホーム法外扶助費	607	607
グループホーム運営費補助事業給付費	7,213	5,780
市外地域活動支援センター利用扶助費	900	900

<主な特定財源>

・国県支出金		2,699,761
--------	--	-----------

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 15 障害者福祉費

◎健康福祉 ○多様性のある福祉サービスの充実

**障害者社会参加促進事業**

【 障害福祉課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち  
 分野 健康福祉  
 施策の方針 多様性のある福祉サービスの充実

【 事業の目的 】

対象 障害者等

意図 在宅の障害者等の社会参加及び外出を支援するため。

効果 障害者等の社会参加の促進を図る。

【 事業の内容 】

- ・聴覚障害者等の依頼により、手話通訳者等を派遣し、聴覚障害者等の情報保障を図った。
- ・手話通訳者を週5日窓口に配置した。
- ・手話講習会入門、基礎、中級、上級講座等を開催した。
- ・障害者が自ら運転する自動車を改造する場合に自動車改造費の助成を行った。
- ・在宅の重度障害者に福祉タクシー利用券・福祉自動車燃料費助成券等を交付し利用料等の助成を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
44,020	44,020	32,607		11,413
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節	手話通訳者等派遣報償費		2,676	842
	手話通訳者設置等報償費		185	75
9節	手話通訳支援員費用弁償		37	15
11節	消耗品費		124	95
	福祉タクシー券等印刷製本費		276	238
	緊急通報装置維持修繕料		100	0
12節	福祉タクシー券等事務手数料		1,082	800
	手話通訳者等保険料		17	13
13節	手話講習会開催等委託料		1,773	1,772
	手話通訳者派遣業務委託料		198	143
	情報保障に係る点字版等作成委託料		902	349
20節	身体障害者自動車改造費助成費		200	300
	福祉タクシー利用料金等助成費		36,450	27,965
<主な特定財源>				
	・国県支出金			5,067



(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 15 障害者福祉費

◎健康福祉 ○多様性のある福祉サービスの充実

**障害者医療助成事業**

【 障害福祉課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 多様性のある福祉サービスの充実

【 事業の目的 】

対象 療育手帳A1～B1、身体障害者手帳1～3級と4級の一部、精神障害者保健福祉手帳の1～2級を持つ障害者等

意図 障害者の医療費を助成することにより、障害者の保健の向上に寄与し、福祉の増進を図るため。

効果 常時医療を必要とすることの多い障害者の経済的負担を緩和し、医療を受けやすい環境を醸成する。

【 事業の内容 】

- ・療育手帳A1～B1、身体障害者手帳1～3級と4級の一部、精神障害者保健福祉手帳1～2級を持つ障害者等(所得制限あり・65歳以上新規障害除外)に、食事療養標準負担額及び生活療養標準負担額を除く健康保険自己負担分を全額助成した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
629,427	629,427	534,655		94,772
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節	医療助成事務用消耗品費		76	72
	受診証等印刷製本費		229	30
12節	審査支払手数料		8,980	7,758
20節	医療扶助費		620,142	526,795
<主な特定財源>				
	・国県支出金			116,265

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 15 障害者福祉費

◎健康福祉 ○多様性のある福祉サービスの充実

**障害者雇用対策事業**

【 障害福祉課 】

※重点事業(事業CD:4-1-1-3)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 多様性のある福祉サービスの充実

【 事業の目的 】

対象 障害者等

意図 障害者等の雇用を促進し、多様な就労の場等を確保することで、地域社会の一員として生活できるよう支援するため。

効果 障害者等の雇用の促進と就労の場等が確保される。

【 事業の内容 】

- ・ 障害者雇用二千人を目標し、ハローワークとの連携や障害者二千人雇用センターを運営するとともに、障害者就職面接会等を行った。
- ・ 庁内から依頼された事務作業を行うワークステーションを運営した。
- ・ 農福連携等を行っている事業所や、新たに開設した就労支援事業所を支援し、障害者の多様な就労の場を確保した。
- ・ 障害者を雇用する事業主に雇用奨励金を支給した。
- ・ 訓練等給付事業を実施する団体に対し、家賃助成を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
53,090	52,090	46,714		5,376
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節	障害者雇用奨励金		5,220	4,603
	障害者就労移行支援金		3,600	1,400
	障害者二千人雇用推進協議会等報償費		481	144
	雇用促進対策事業報償費		581	184
11節	消耗品費		224	39
	印刷製本費		200	0
12節	ジョブサポーター保険料		8	7
13節	障害者二千人雇用センター運営委託料		28,934	28,934
	障害者就労啓発チラシ作成委託料		75	51
	障害者農業就労体験セミナー実施委託料		667	666
19節	障害者訓練等給付事業所家賃助成補助金		9,600	9,600
	障害者就労支援事業所開設補助金		2,000	1,000
	第一次産業連携促進補助金		1,500	86

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 15 障害者福祉費

◎子育て ○子育て家庭への支援

**発達支援事業**

【 発達支援室 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち  
 分野 子育て  
 施策の方針 子育て家庭への支援

【 事業の目的 】

対象 発達に特別な支援を必要とする児童等

意図 ライフステージに応じて、その時々に必要な相談及びサービスを利用できるようにするため。

効果 安心して生活できるよう、一体的、総合的にサービスの提供体制を調整・整備する。

【 事業の内容 】

- ・発達障害を含む特別な支援を必要とする児童等の相談及び早期発見、早期支援について保健、福祉、教育等と連携を図りながら実施した。
- ・特別な支援を必要とする児童を受け入れている幼稚園に対して補助金を交付した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
16,903	13,905	12,188		1,717
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節 嘱託医報酬				
小児神経科医師 1人			791	593
リハビリテーション医師 1人			1,582	1,450
発達支援委員会委員報酬 6人			248	208
8節 発達支援システム推進協議会委員謝礼等			96	60
9節 会計年度任用職員等費用弁償			177	9
11節 消耗品費			541	325
燃料費			213	67
電話機増設修繕料			0	265
車両修繕料			234	126
医薬材料費			3	1
12節 電信料			184	182
手数料			13	12
普通傷害保険料			568	495
14節 オーディオメタリース等賃借料			470	368
19節 特別支援保育運営費補助金			11,776	8,022
27節 自動車重量税			7	5
<主な特定財源>				
・国県支出金				3,602

発達支援事業

事業名	実施状況	
発達支援事業 (新規相談のみ)	発達相談	148人
	言語聴覚相談	111人
	リハビリ相談	62人
発達支援指導	発達指導	63人(延422人)
	心理指導	0人(延0人)
	言語聴覚指導	109人(延1,090人)
	リハビリ指導	35人(延396人)
巡回相談事業 (幼稚園・保育園等)	発達相談	62回(延190人)
	言語聴覚相談	49回(延103人)
	リハビリ相談	19回(延50人)
母子グループ指導	46人(延201人)	
障害児相談支援事業	障害児支援利用援助	295人(延422人)
	継続障害児支援利用援助	47人(延47人)

公有財産の貸付

(障害児活動支援センター:深沢こどもセンター内)

(障害児通所支援施設:由比ガ浜こどもセンター内)

事業名	実施状況	
障害児活動支援センター (放課後等デイサービス)	開所日数	291日
	登録者数	61人
	延利用者数	2,743人
障害児活動支援センター (余暇支援)	開所日数	291日
	契約者数	4人
	延利用児童数	81人
障害児通所支援施設 (児童発達支援)	開所日数	245日
	登録者数	43人
	延利用者数	2,139人
障害児通所支援施設 (放課後等デイサービス)	開所日数	299日
	契約者数	45人
	延利用児童数	2,122人

特別支援保育助成事業

事業名	対象園	人数
特別支援保育運営費補助金交付事業	8園	34人

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 15 障害者福祉費

◎子育て ○子育て家庭への支援

**発達支援サポートシステム推進事業**

【 発達支援室 】

※重点事業(事業CD:4-2-1-1)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち  
 分野 子育て  
 施策の方針 子育て家庭への支援

【 事業の目的 】

対象 発達に課題を持つ子どもの保護者及び支援者等

意図 発達に課題を持つ子どもが適切な支援を受けることができるよう、発達障害などの理解及び対応のスキルアップを図るため。

効果 療育と教育の連携を強化し、地域における幼児期から学齢期までライフステージに応じた継続した支援を行うことで鎌倉市子ども・子育てきらきらプランの主要施策「障害のある子どもと家庭への支援」の充実を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 発達支援に関する情報共有と支援技術の向上を目指すサポーター養成講座を体系的に開催した。
- ・ 発達支援委員会等と連携し、保育現場や学校現場における講座受講者の人材活用を推進した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
3,356	3,356	1,663		1,693
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節	サポーター養成講座講師謝礼		480	480
	派遣サポーター事後フォロー講座講師謝礼		60	60
	かまくらっ子発達支援サポーター謝礼		2,250	994
	幼稚園・保育園有償ボランティア謝礼		510	86
11節	サポーター養成講座用消耗品費		22	19
12節	幼稚園・保育園サポーター活動保険		22	22
19節	かまくらっ子発達支援サポーター・幼稚園・保育園サポーター校外学習入場料等負担金		12	2

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 15 障害者福祉費

◎子育て ○子育て家庭への支援

**地域における障害児支援体制整備事業**

【 発達支援室 】

※重点事業(事業CD:4-2-1-2)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 子育て

施策の方針 子育て家庭への支援

【 事業の目的 】

対象 発達に課題を持つ子どもの保護者及び支援者等

意図 支援を必要とする子どもとその家族が生活する地域で、適切な支援を受け、安心して生活することができるよう、地域支援体制の整備を行うとともに、保護者支援体制の強化を図り、家族全体を支援する体制を整える。

効果 地域と関係団体等との連携を進め、地域全体で子育て家庭への支援が行われるような体制を整備することで、鎌倉市こども・子育てきらきらプランの主要施策「障害のある子どもと家庭への支援」の充実を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 支援を必要とする子どもが所属する集団で必要なサポートが受けられるよう、幼稚園・保育園等において発達支援の中核となる職員を「発達支援コーディネーター」として養成した。
- ・ 地域で相談が受けられるよう、出張相談を実施した。
- ・ 保護者が子どもの特性を正しく理解し、適切な関わりができるよう、家族支援プログラムを実施するとともに、保護者同士でサポートしあえる仕組みづくりを進めた。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
74	74	19		55
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
9節	出張相談費用弁償		48	0
11節	消耗品費		26	19

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 20 障害者施設費

◎健康福祉 ○多様性のある福祉サービスの充実

**障害者施設管理運営事業**

【 障害福祉課・発達支援室 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 多様性のある福祉サービスの充実

【 事業の目的 】

対象 知的障害者、障害児等

意図 知的障害者の日常生活上の支援及び生活能力向上のために必要な支援、並びに就労に必要な支援及び訓練に関する業務を支援するため。

障害児等に余暇活動の場を確保することにより、その家族の介護に係る身体的及び精神的な負担を軽減し、障害児等及びその家族の福祉の増進を図るため。

効果 知的障害者の社会性の向上を図る。

障害児通所支援事業等を行う施設の複数整備により、障害児等が安心して活動できる場が拡大するとともに、利用希望者の増加に対応する。

【 事業の内容 】

- ・ 御成在宅福祉サービスセンターの施設の修繕は、必要な箇所がなかったため、実施しなかった。
- ・ 障害児通所支援事業等を行う施設の光熱水費を支払った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
866	1,066	908		158

<支出内訳>

当初予算額 支出済額

11節 障害児通所支援事業等施設光熱水費

766 908

御成在宅福祉サービスセンター修繕費

100 0

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 25 老人福祉費

◎健康福祉 ○多様性のある福祉サービスの充実

## 高齢者福祉運営事業

【 高齢者いきいき課 】

### 【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 多様性のある福祉サービスの充実

### 【 事業の目的 】

対象 高齢者等

意図 地域における高齢者の保健・ニーズを分析し、必要なサービス量を定め、豊かな高齢者福祉の基盤整備を図るため。

効果 地域全体で高齢者の自立生活を支え合い、介護が必要になっても住み慣れたまちで暮らし続けられる環境を実現する。

### 【 事業の内容 】

- ・ 鎌倉市高齢者保健福祉計画推進委員会は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で開催できなかった。
- ・ 福祉有償運送事業に関する事務を行った。

### 【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
249	249	3		246

<支出内訳>

	当初予算額	支出済額
1節 鎌倉市高齢者保健福祉計画推進委員会委員報酬	244	0
11節 消耗品費	5	3



(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 25 老人福祉費

◎健康福祉 ○多様性のある福祉サービスの充実

## 高齢者施設福祉事業

【 高齢者いきいき課・介護保険課 】

### 【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち  
分野 健康福祉  
施策の方針 多様性のある福祉サービスの充実

### 【 事業の目的 】

対象 施設入所等を要する高齢者

意図 高齢者に対し、施設入所等に係る環境づくりを支援し、生活の質の確保を図るため。

効果 高齢者への施設福祉サービスの充実を図る。

### 【 事業の内容 】

- ・ 養護老人ホーム等の入所判定は、該当者がいなかったため行わなかった。
- ・ 特別養護老人ホームの土地の借上げを行った。
- ・ 養護老人ホーム等への施設入所措置を行った。

### 【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
82,636	77,636	71,945		5,691
<支出内訳>				当初予算額 支出済額
1節	鎌倉市高齢者措置判定委員会委員報酬		104	0
14節	特別養護老人ホーム(鎌倉プライエムきしろ)土地賃借料		2,093	2,093
20節	施設入所者措置費 32人		80,439	69,852

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 25 老人福祉費

◎健康福祉 ○多様性のある福祉サービスの充実

**高齢者在宅福祉事業**

【 高齢者いきいき課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 多様性のある福祉サービスの充実

【 事業の目的 】

対象 高齢者

意図 高齢者に対し、健康等生活面における自立を支援し、生活の質の確保を図るため。

効果 高齢者への在宅福祉サービスの充実を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 救急活動時に速やかに医療機関へ受け渡しができる救急情報シートの配布を行った。
- ・ 一人暮らし等の高齢者世帯に緊急通報装置の貸出しを行った。
- ・ 寝たきり等の高齢者に訪問による理美容サービスを行った。
- ・ 成年後見制度に関する相談、普及啓発等を行った。
- ・ 低所得の高齢者に対する成年後見申立に係る費用の一部助成は、該当者がいなかったため行わなかった。
- ・ エンディングプランサポート事業の利用者に対する費用助成は、対象となる事由が発生しなかったため行わなかった。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
19,484	19,484	17,740		1,744
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節	終活セミナー(エンディングノート)講師謝礼		50	36
11節	印刷製本費		1,089	810
12節	成年後見市長申立手数料		356	191
13節	緊急通報システム事業委託料		13,810	12,796
	訪問理美容サービス事業委託料		70	57
	鎌倉市成年後見センター運営業務委託料		3,850	3,850
19節	成年後見制度利用支援補助金		50	0
	エンディングプランサポート事業補助金		209	0

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 25 老人福祉費

◎健康福祉 ○多様性のある福祉サービスの充実

## 高齢者生活支援事業

【 高齢者いきいき課・介護保険課 】

### 【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち  
分野 健康福祉  
施策の方針 多様性のある福祉サービスの充実

### 【 事業の目的 】

対象 介護保険サービス利用者等

意図 介護保険法による軽減策とは別に、市独自で低所得者等に対する負担軽減策を講じるため。

効果 利用者や家族の経済的負担等を軽減し、介護サービス等を利用しやすくする。

### 【 事業の内容 】

- ・養成講座を受講したサポーターが高齢者を定期的・継続的に支援した。また、サポーターの養成及び利用希望者とのマッチングを行った。
- ・社会福祉法人の運営する施設等を利用する生活困難者について、負担額を軽減した社会福祉法人がなかったため、補助を行わなかった。

### 【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
4,425	4,425	4,395		30
<支出内訳>				当初予算額 支出済額
13節	高齢者生活支援サポートセンター事業委託料		4,395	4,395
19節	社会福祉法人利用者負担額軽減制度事業補助金		30	0

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 25 老人福祉費

◎健康福祉 ○多様性のある福祉サービスの充実

**高齢者施設整備事業**

【 介護保険課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 多様性のある福祉サービスの充実

【 事業の目的 】

対象 高齢者

意図 健康の増進や教養の向上と、入所待機者の解消を図るため。

効果 施設による高齢者福祉サービスの充実を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 介護保険施設等の開設準備に係る補助金を交付した。
- ・ 認知症対応型共同生活介護事業所(グループホーム)等の開設準備に係る補助金は、開設する事業所がなかったため交付しなかった。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
26,066	17,156	17,084		72
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	高齢者入所施設等整備法人選定委員会報酬 4人		156	84
19節	特別養護老人ホーム整備費補助金		17,000	17,000
	地域密着型サービス等整備助成事業補助金		8,910	0
<主な特定財源>				
	・ 地方債			13,600

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 25 老人福祉費

◎健康福祉 ○多様性のある福祉サービスの充実

**高齢者活動運営事業**

【 高齢者いきいき課 】

【 総合計面上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち  
 分野 健康福祉  
 施策の方針 多様性のある福祉サービスの充実

【 事業の目的 】

対象 高齢者

意図 高齢者の社会参加や生きがいを支援し、福祉の向上を図るため。

効果 高齢者の健康維持や介護予防が図られ、長寿を喜ぶとともに、公的年金を受給できない外国籍市民の福祉を増進する。

【 事業の内容 】

- ・長寿のお祝いとして100歳以上及び節目の年齢を迎えた高齢者に対し、祝品を贈った。
- ・公的年金給付の要件を制度上満たせない外国籍の高齢者に対する給付金は、対象者がいなかったため支給しなかった。
- ・65歳以上の方が市内の公衆浴場を利用する場合に、入浴料の一部を助成した。
- ・デイ銭湯事業やいきいきサークル事業を行い、高齢者の生きがいを支援した。
- ・老人クラブの活動を支援するため、補助金を交付した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
24,119	24,119	21,258		2,861
<b>&lt;支出内訳&gt;</b>				
			当初予算額	支出済額
8節 敬老祝品	100歳以上182人 米寿1,135人		1,418	1,339
	施設訪問用花束 13施設		36	39
11節 消耗品費			4	46
	印刷製本費		427	280
13節 高齢者入浴助成事業委託料			9,460	9,460
	デイ銭湯事業委託料		3,533	3,532
	いきいきサークル事業委託料		1,560	1,240
	入浴助成券対象者名簿作成業務委託料		242	0
19節 運転免許証返納者支援事業助成券回収等業務負担金			3,200	1,587
	老人クラブ運営費補助金 58クラブ		2,969	2,585
	老人クラブ連合会補助金		1,150	1,150
20節 外国籍高齢者福祉給付金			120	0
<b>&lt;主な特定財源&gt;</b>				
	・国県支出金			1,528

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 25 老人福祉費

◎健康福祉 ○多様性のある福祉サービスの充実

シルバー人材センター支援事業

【 高齢者いきいき課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 多様性のある福祉サービスの充実

【 事業の目的 】

対象 就業を希望する高齢者

意図 働くことを通じて社会に貢献し、健康と生きがい及び社会参加を図るため。

効果 高齢者の勤労意欲と健康の増進、生活感の充実及び福祉の増進を図るとともに、高齢者の能力を生かした活力ある地域づくりに寄与する。

【 事業の内容 】

・シルバー人材センターへの運営費に対する補助金交付及び運転資金貸付により、法人の円滑な運営を支援した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
33,619	33,619	33,619		0
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
19節	神奈川県シルバー人材センター連合会負担金		60	60
	シルバー人材センター運営費補助金		25,559	25,559
	シルバー人材センター小破修繕補助金		1,000	1,000
21節	シルバー人材センター運転資金貸付金		7,000	7,000

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 25 老人福祉費

◎健康福祉 ○健康長寿社会の構築

後期高齢者医療事業特別会計繰出金

【 保険年金課 】

【 事業の内容 】

・後期高齢者医療事業特別会計への繰出金を支出した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
2,352,658	2,253,074	2,253,074		0
<支出内訳>				当初予算額 支出済額
28節 繰出金				2,352,658 2,253,074
<主な特定財源>				
・国県支出金				282,939

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 30 老人福祉施設費

◎健康福祉 ○多様性のある福祉サービスの充実

**在宅福祉サービスセンター管理運営事業**

【 高齢者いきいき課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 多様性のある福祉サービスの充実

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 快適な施設の環境の保持を図るため。

効果 在宅福祉サービスセンター利用者の利便性の向上を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 地域の高齢者の介護に関する業務を行う二階堂在宅福祉サービスセンター及び台在宅福祉サービスセンターの維持管理を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
37,464	35,532	32,357		3,175
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節	維持管理用消耗品費		143	192
	非常用予備発電装置燃料費		9	0
	光熱水費		12,460	13,222
	維持修繕料		6,079	3,420
	備品修繕料		58	0
12節	電信料		338	241
	冷温水発生機保守点検手数料		1,129	1,129
	昇降機保守点検手数料		1,016	1,016
	清掃業務手数料		1,809	1,496
	建築設備点検等手数料		1,898	1,744
13節	自動ドア保守点検業務委託料		152	152
	グリストラップ清掃及び油汚泥運搬処理業務委託料		104	104
	厨房送風機保守点検業務委託料		84	84
	総合管理業務委託料		11,510	8,927
	警備業務委託料		223	223
	樹木伐採業務委託料		140	140
	害虫駆除業務委託料		165	129
	受変電設備清掃業務委託料		37	37
	備品廃棄物処理委託料		110	0
	冷温水発生機本体気密試験業務委託料		0	101



(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 30 老人福祉施設費

◎健康福祉 ○多様性のある福祉サービスの充実

**老人福祉センター管理運営事業**

【 高齢者いきいき課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち  
 分野 健康福祉  
 施策の方針 多様性のある福祉サービスの充実

【 事業の目的 】

対象 高齢者(本市に住所を有する60歳以上の者)

意図 健康増進、教養の向上、レクリエーションのための機会を供与するため。

効果 外出やコミュニケーションによって、高齢者の健康的で明るい、生きがいのある生活を実現する。

【 事業の内容 】

- ・ 名越やすらぎセンター、教養センター、今泉さわやかセンター、玉縄すこやかセンター及び腰越なごやかセンターの管理運営業務を指定管理者に委託した。
- ・ 各センターの施設修繕を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
206,987	206,987	204,214		2,773
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節	消耗品費		100	96
	老人福祉センター維持修繕料		25,279	22,917
13節	老人福祉センター指定管理料		180,724	180,604
	腰越なごやかセンター樹木剪定委託料		418	286
	老人福祉センター備品廃棄処分委託料		66	17
18節	老人福祉センター備品購入費		400	294

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 35 国民年金事務費

◎健康福祉 ○多様性のある福祉サービスの充実

**国民年金事務**

【 保険年金課 】

【 総合計面上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち  
 分野 健康福祉  
 施策の方針 多様性のある福祉サービスの充実

【 事業の目的 】

対象 国民年金被保険者等

意図 被保険者の年金受給権を確保するため。

効果 老齢、障害、死亡といった事故によって国民生活の安定が損なわれることを防ぎ、健全な国民生活の維持、向上を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 国民年金に関する資格関係届出、裁定請求、保険料免除申請等の受理・審査、及び外国人20歳到達者に係る情報の年金事務所への提供、国民年金資格取得時の保険料納付督促、年金に関する広報、年金相談等を行った。
- ・ 特定障害者に対する特別障害給付金の支給申請の受理、審査等は、申請がなかったため、行わなかった。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,628	1,628	1,627		1
<支出内訳>				当初予算額 支出済額
11節	国民年金事務用消耗品費		129	129
13節	国民年金システム改修委託料		1,499	1,498
<主な特定財源>				
・ 国県支出金				1,627

(款) 15 民生費 (項) 10 児童福祉費 (目) 5 児童福祉総務費

◎子育て ○子育て家庭への支援

**児童福祉運営事業**

【 こども支援課・保育課他 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち  
 分野 子育て  
 施策の方針 子育て家庭への支援

【 事業の目的 】

対象 児童等

意図 児童福祉事業の円滑な執行を図るため。

効果 児童福祉事業が適切に実施される。

【 事業の内容 】

- ・ 鎌倉市児童福祉審議会は、審議事項がなかったため実施しなかった。
- ・ 鎌倉市子ども・子育て会議を運営した。
- ・ 鎌倉市子ども・子育てきらきらプラン～かまくらっ子をみんなで育てよう！～の推進を行った。
- ・ 子ども・子育て支援新制度に係る事務を円滑に運営するため、子ども・子育て支援システムの運用を行った。
- ・ 子どもと家庭に関する相談窓口「こどもと家庭の相談室」を運営した。
- ・ 寄附金をこどもの夢応援基金に積み立てた。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
28,587	45,587	41,899		3,688
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
1節	児童福祉審議会員報酬 5人	104	0	
	鎌倉市子ども・子育て会議委員報酬 19人	364	274	
8節	卒園児記念品等	420	371	
9節	児童福祉審議会委員等費用弁償	2	0	
	子ども・子育て会議委員等費用弁償	9	0	
	保健衛生嘱託員等費用弁償	348	226	
11節	消耗品費	38	35	
	備品修繕料	1	0	
12節	全国市長会認可保育所・認定こども園園児賠償責任保険料	291	291	
13節	子ども・子育て支援システム保守業務委託料	3,927	3,927	
14節	子ども・子育て支援システムサーバ機器等賃借料	3,095	3,094	
19節	鎌倉市保育会補助金	14	14	
25節	社会福祉基金取崩し分新規積立金	6,874	3,813	
	利子積立金	0	2	
	こどもの夢応援基金寄附等積立金	13,100	29,852	

(款) 15 民生費 (項) 10 児童福祉費 (目) 5 児童福祉総務費

◎子育て ○子育て家庭への支援

**子育て支援事業**

【 こども支援課・こども相談課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち  
 分野 子育て  
 施策の方針 子育て家庭への支援

【 事業の目的 】

対象 子育て家庭等

意図 子育てに関する多様なサービスや情報を提供し、子育てニーズに対応するため。

効果 子育て中の市民が子育てを楽しみながらできる環境整備を行う。

【 事業の内容 】

- ・ 子育て家庭に情報提供をするために保育コンシェルジュを配置した。
- ・ 「かまくら冒険遊び場・梶原」を協働事業者と運営するとともに、子育て支援団体等の情報発信及び情報提供を行った。
- ・ ファミリーサポートセンター又は子育て支援事業者の育児支援又は家事支援を利用した人のうち、在宅で子育てをしている家庭などに、利用料の一部を助成した。
- ・ 保育の必要性の認定をうけた児童が特定子ども・子育て支援施設等の確認をうけた施設を利用する場合に負担する費用について、幼児教育・保育の無償化を実施した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
14,320	14,314	12,554		1,760
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節	保育コンシェルジュ等謝礼		3,672	3,194
	子育て支援キャラクターイラスト作成謝礼		20	20
11節	消耗品費		118	197
	光熱水費		328	368
	維持修繕料		800	498
12節	電信料		142	178
	手数料		52	51
	保育コンシェルジュ等賠償責任・傷害保険料		221	144
13節	冒険遊び場機械警備等委託料		77	76
19節	冒険遊び場負担金		6,300	6,176
	子育て支援行事等補助金		204	0
	在宅子育て家庭支援事業利用料補助金		1,810	1,356
20節	幼児教育無償化扶助費(ファミリーサポートセンター)		576	296
<主な特定財源>				
	・国県支出金			3,374

(款) 15 民生費 (項) 10 児童福祉費 (目) 5 児童福祉総務費

◎子育て ○子育て家庭への支援

**地域子育て支援拠点事業**

【 こども支援課・こども相談課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 子育て

施策の方針 子育て家庭への支援

【 事業の目的 】

対象 子育て家庭等

意図 子育てに関する多様なサービスや情報を提供することによって、ゆとりある子育て環境をつくるため。

効果 子育て家庭に対し情報提供や育児相談に応じ、育児不安などの解消を目指す。

【 事業の内容 】

- ・児童福祉法に規定する地域子育て支援拠点事業及びその類似事業を指定管理等によって行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
33,065	33,298	33,035		263
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	鎌倉市子育て支援センター指定管理者選定委員会委員報酬 4人		156	126
11節	消耗品費		0	197
	光熱水費		1,316	1,250
	子育て支援センター維持修繕料		200	196
13節	鎌倉・深沢・大船子育て支援センター指定管理料		22,788	22,788
	玉縄子育て支援センター指定管理料		6,433	6,432
	つどいの広場事業実施委託料		2,172	2,046
<主な特定財源>				
	・国県支出金			21,930

(款) 15 民生費 (項) 10 児童福祉費 (目) 5 児童福祉総務費

◎子育て ○子育て家庭への支援

ファミリー・サポート・センター事業

【 こども相談課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 子育て

施策の方針 子育て家庭への支援

【 事業の目的 】

対象 子育て家庭等

意図 育児等の援助を受けたい人と行いたい人が会員となり、会員同士で相互援助活動を行うため。

効果 地域ぐるみで子育て家庭を支え、心豊かに暮らせる状況を実現する。

【 事業の内容 】

・育児等の援助を受けたい人と援助したい人からなる有償ボランティアの会員組織であるファミリーサポートセンターで、アドバイザーが会員間の調整や援助活動等を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
11,758	11,758	11,612		146
<支出内訳>				当初予算額 支出済額
11節 消耗品費			47	46
光熱水費			102	66
12節 電信料			321	213
ファミリーサポートセンター補償保険料			164	163
13節 ファミリーサポートセンター運営委託料			11,124	11,124
<主な特定財源>				
・国県支出金				7,806

(款) 15 民生費 (項) 10 児童福祉費 (目) 5 児童福祉総務費

◎子育て ○子育て家庭への支援

**養育支援訪問等事業**

【 こども相談課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち  
 分野 子育て  
 施策の方針 子育て家庭への支援

【 事業の目的 】

対象 児童等

意図 児童虐待防止の周知啓発及び要保護児童等への支援を行うため。

効果 児童虐待を未然に防止するとともに、早期に発見し、支援することで、児童が心身ともに健全に発育発達することができる。

【 事業の内容 】

- ・養育面で支援が必要な児童等がいる家庭に対する見守りを強化するため、配食サービスの提供により見守りを行う支援対象児童等見守り強化事業を実施した。
- ・養育者が児童に不適切な養育を行い、児童虐待のリスクを抱え、特に支援が必要と認められる家庭に日常生活支援を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
6,065	5,879	3,389		2,490
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節	ママのトークタイムわかば等謝礼		372	181
9節	こどもと家庭の相談室相談員研修会等費用弁償		74	16
11節	消耗品費		223	107
12節	養育支援訪問事業等補償保険料		52	52
13節	養育支援訪問事業委託料		446	117
	子育て短期支援事業委託料		12	0
	短期入所生活援助事業委託料		483	0
	支援対象児童見守り強化事業委託料		4,277	2,837
19節	BPファシリテーター養成講座等負担金		126	79
<主な特定財源>				
	・国県支出金			3,264

(款) 15 民生費 (項) 10 児童福祉費 (目) 5 児童福祉総務費

◎子育て ○子育て家庭への支援

**小児医療助成事業**

【 こども相談課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち  
 分野 子育て  
 施策の方針 子育て家庭への支援

【 事業の目的 】

対象 0歳～中学校3年生の入・通院した者

意図 医療費を助成することにより、小児の保健の向上に寄与するとともに、福祉の増進を図るため。

効果 小児の養育者の経済的負担を緩和し、医療を受けやすい環境を醸成する。

【 事業の内容 】

- ・ 食事療養標準負担額を除く0歳～中学校3年生の入・通院にかかる健康保険自己負担分医療費の全額を助成した。(小・中学生については一定の所得制限あり。)
- ・ 所得制限廃止にむけて、システム改修業務等を実施した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
497,039	500,672	437,097		63,575
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	会計年度任用職員報酬 4人		0	176
9節	会計年度任用職員費用弁償		0	21
11節	医療助成事務用消耗品費		247	215
	医療証等印刷製本費		73	72
12節	審査支払等手数料		18,407	13,375
13節	税制改正に伴う福祉総合システム改修業務委託料		812	812
	所得制限廃止に伴う福祉総合システム改修業務委託料		0	2,695
20節	医療扶助費		477,500	419,731

助成件数	月平均対象者
延214,319件	14,768人

<主な特定財源>

・国県支出金

54,876



(款) 15 民生費 (項) 10 児童福祉費 (目) 5 児童福祉総務費

◎子育て ○子育て家庭への支援

**未熟児養育医療事業**

【 こども相談課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち  
 分野 子育て  
 施策の方針 子育て家庭への支援

【 事業の目的 】

対象 出生時の体重が2,000g以下または身体の発育が未熟のまま出生した乳児(0歳児)

意図 諸機能を得るまでに必要な入院医療にかかる費用を負担することにより、保健の向上に寄与するとともに、福祉の増進を図るため。

効果 未熟児の養育者の経済的負担を緩和し、医療を受けやすい環境を醸成する。

【 事業の内容 】

- ・出生時の体重が2,000g以下または身体の発育が未熟のまま出生し、指定医療機関へ入院して養育を行う必要のある乳児(0歳児)に対して、諸機能を得るまでの必要な入院医療にかかる費用を負担した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
6,496	8,596	7,599		997

<支出内訳>		当初予算額	支出済額
11節	未熟児養育医療事務用消耗品費	16	0
12節	審査支払手数料	5	3
20節	医療扶助費	6,475	7,596

助成件数	月平均対象者
延 72件	6人

<主な特定財源>

・国県支出金 5,049

(款) 15 民生費 (項) 10 児童福祉費 (目) 5 児童福祉総務費

◎子育て ○子育て家庭への支援

**放課後子ども総合プラン等管理運営事業**

【 青少年課 】

※重点事業(事業CD:4-2-1-3)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち  
 分野 子育て  
 施策の方針 子育て家庭への支援

【 事業の目的 】

対象 市内に居住する小学生及び乳幼児等

意図 全ての児童が放課後等を安全・安心に過ごし、多様な体験・活動を行うため。

効果 地域等の協力を得ながら豊かな時間を提供することで、次世代を担う児童の生きる力を育む。  
 待機児童の減少を図る。

【 事業の内容 】

・ 全ての児童を対象とした放課後かまくらっ子事業を実施した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
600,100	580,181	560,652		19,529
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
1節	放課後かまくらっ子指定管理者選定委員会 4人	336	252	
8節	放課後かまくらっ子推進員等謝礼	1,366	598	
	障害児対応等研修等謝礼	90	90	
9節	支援員等費用弁償	592	259	
11節	消耗品費	1,309	6,074	
	燃料費	19	20	
	印刷製本費	32	31	
	光熱水費	2,093	2,345	
	放課後かまくらっ子おおふなプレイルーム空調機取替修繕料	0	593	
	子どもの家等各所修繕料	8,500	7,269	
	備品修繕料	30	0	
	医薬材料費	62	33	
12節	電信料	1,364	1,045	
	消防設備等保守点検手数料	127	110	
	利用児童等保険料	503	455	
13節	子どもの家使用料徴収システム保守委託料	165	165	
	備品等廃棄物収集運搬処分委託料	119	119	
	おさか子どもの家西側ブロック塀改修委託料	1,425	1,413	
	おさか子どもの家樹木伐採委託料	407	407	
	機械警備委託料(おさか・うえき子どもの家)	153	153	
	機械警備委託料(深沢子ども会館)	172	172	
	放課後かまくらっ子指定管理料(こしごえ・にしかまくら・やまさき・いまいずみ)	125,343	115,989	
	放課後かまくらっ子指定管理料(ふかさわ・せきや)	71,213	67,212	
	放課後かまくらっ子指定管理料(だいいち・おなり)	78,224	74,739	
	放課後かまくらっ子指定管理料(しちりがはま・ふじづか・おおふな)	107,871	103,195	
	放課後かまくらっ子指定管理料(たまなわ)	35,507	33,720	

	合同保育等準備業務委託料	18,865	1,525
	<u>子どもの家早朝等管理業務委託料</u>	0	446
14節	にしかまくら子どもの家等賃借料	21,536	21,535
	いまいずみ子どもの家等賃借料	21,804	21,804
	ふかさわ子どもの家等賃借料	30,197	30,197
	せきや子どもの家等賃借料	21,535	21,535
	たまなわ子どもの家等賃借料	27,522	27,522
	入退室管理システム等使用料	550	593
19節	放課後児童クラブ補助金	21,067	18,968
	<u>放課後児童支援員等処遇改善臨時特例事業補助金</u>	0	69
22節	子どもの家等賠償金	1	0
23節	子どもの家利用料還付金	1	0

<主な特定財源>

	・国県支出金		166,630
--	--------	--	---------

(款) 15 民生費 (項) 10 児童福祉費 (目) 5 児童福祉総務費

◎子育て ○子育て家庭への支援

子育て世帯への臨時特別給付金支給事業

【 子育て相談課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち  
分野 子育て  
施策の方針 子育て家庭への支援

【 事業の目的 】

対象 子育て家庭等

意図 新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯を支援するため。

効果 子育て家庭を支え、心豊かに暮らせる状況を実現する。

【 事業の内容 】

・児童手当の受給者等に対し、児童1人あたり10万円の特別給付金を支給した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
0	1,966,574	1,808,768		157,806
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
3節	超過勤務手当	0	688	
11節	消耗品費	0	172	
	印刷製本費	0	100	
12節	郵便料	0	2,051	
	振込手数料	0	1,210	
13節	特別給付金支給対応業務委託料	0	5,506	
	人材派遣業務委託料	0	1,527	
	行政施設内ネットワーク整備業務委託料	0	814	
19節	子育て世帯への臨時特別給付金	0	1,796,700	
	支給人数			
	17,967人			
<主な特定財源>				
	・国県支出金			1,808,768

(款) 15 民生費 (項) 10 児童福祉費 (目) 5 児童福祉総務費

◎青少年育成 ○青少年の育成・支援

**放課後かまくらっ子推進事業**

【 青少年課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 青少年育成

施策の方針 青少年の育成・支援

【 事業の目的 】

対象 市内に居住する小学生及び中高生、大学生等

意図 放課後かまくらっ子事業を充実させるため。

効果 放課後かまくらっ子に青少年が参画することで、地域の中でキャリア教育等の機会を充実させる。

【 事業の内容 】

・ 青少年が放課後かまくらっ子事業に参画できる仕組みを提供した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
2,289	2,289	1,834		455
<b>&lt;支出内訳&gt;</b>				
			当初予算額	支出済額
1節	放課後かまくらっ子推進参与報酬 1人		1,300	1,300
8節	放課後かまくらっ子運営協議会謝礼		320	120
	放課後かまくらっ子推進部会等謝礼		621	376
9節	放課後かまくらっ子運営協議会費用弁償		9	0
11節	印刷製本費		39	38

(款) 15 民生費 (項) 10 児童福祉費 (目) 5 児童福祉総務費

◎行財政運営 ○行財政運営

職員給与費

職員課

【 対象となる職員 】

こどもみらい部(青少年課鎌倉青少年会館及び玉縄青少年会館・発達支援室発達相談担当を除く)

職員給与費

(単位:千円)

<支出内訳>	当初予算額	支出済額
職員給与費	1,133,375	1,044,985
・ 2節 給料 一般職	533,770	491,149
一般職職員 144人		
短時間勤務職員 7人		
・ 3節 職員手当等	411,436	377,977
扶養手当	11,216	10,517
地域手当	82,838	76,360
通勤手当	12,346	12,462
超過勤務手当	39,080	40,669
休日給	267	837
管理職手当	7,251	7,251
特殊勤務手当	1,162	1,010
期末勤勉手当	229,886	204,240
住居手当	21,011	18,161
管理職員特別勤務手当	54	0
児童手当	6,325	6,470
・ 4節 共済費	188,169	175,859
市町村職員共済組合負担金	184,656	172,230
社会保険料	3,242	3,094
雇用保険料	271	535

(款) 15 民生費 (項) 10 児童福祉費 (目) 5 児童福祉総務費

◎行財政運営 ○行財政運営

会計年度任用職員給与費

職員課

【 対象となる職員 】  
 こどもみらい部

職員給与費

(単位:千円)

＜支出内訳＞	当初予算額	支出済額
職員給与費	542,088	461,270
・ 1節 報酬 会計年度任用職員	387,759	345,050
会計年度事務補助職員 20人		
保育デイスタッフ 69人		
調理スタッフ 10人		
保育任用職員 24人		
保育所保健衛生任用職員 4人		
保育所栄養任用職員 1人		
保育タイムスタッフ 84人		
ひとり親家庭自立支援員 2人		
こどもと家庭の相談室相談員 4人		
放課後かまくらっ子統括責任者 5人		
放課後かまくらっ子統括支援員 10人		
放課後かまくらっ子支援員 52人		
放課後かまくらっ子補助員 13人		
放課後かまくらっ子推進事務員 11人		
放課後かまくらっ子巡回相談員 1人		
施設巡回等職員 1人		
・ 3節 職員手当等 期末手当	69,330	59,573
・ 4節 共済費	56,916	44,971
社会保険料	54,707	41,602
雇用保険料	2,209	3,369
・ 9節 旅費 費用弁償	28,083	11,676

(款) 15 民生費 (項) 10 児童福祉費 (目) 10 児童支援費

◎子育て ○子育て家庭への支援

**特定教育・保育施設支援事業**

【 保育課 】

※重点事業(事業CD:4-2-1-4)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 子育て

施策の方針 子育て家庭への支援

【 事業の目的 】

対象 子ども・子育て支援法に基づく確認を受けた幼稚園、保育所及び認定こども園(特定教育・保育施設)に通う就学前児童

意図 市内在住の児童が通う特定教育・保育施設に対し給付を行い、施設経営の健全化を図るとともに、就学前児童の教育及び保育を行うため。

効果 特定教育・保育施設に通う児童の処遇向上及び施設経営の健全化等を図るとともに、待機児童対策に取り組むことができる。

【 事業の内容 】

- ・ 特定教育・保育施設に対し、施設型給付費等を支給した。また、幼児教育無償化を実施するとともに、第2子保育料の無償化を継続し、多子世帯の負担軽減を図った。
- ・ 特定教育・保育事業者に対し、保育士等の賃金改善を行えるよう、保育士等処遇改善臨時特例事業交付金を交付した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
3,533,632	3,793,735	3,596,509		197,226
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
20節	施設型給付費(1号認定児 地方単独費用部分)		141,103	142,647
	施設型給付費(2、3号認定児 私立保育所委託費)		2,425,861	2,435,675
	施設型給付費(1号認定児全国统一費用部分及び2、3号認定児認定こども園分)		907,385	946,806
	施設型給付費(市外園児分)		53,528	54,060
	法外扶助費(市外園児法外対応分)		5,755	3,016
	保育士等処遇改善臨時特例事業交付金		0	14,305
<主な特定財源>				
	・国県支出金			2,392,531



施設名	事項名	給付費(委託費)支弁額	
		延人員 単位：人	金額 単位：円
施設型給付費(1号認定児 地方単独費用部分)(私立)		8,914	142,647,267
施設型給付費(1号認定児 全国統一費用部分) (市外園児分)(私立)		395	14,407,055
施設型給付費(2、3号認定児 全国統一費用部分) (市内園児分)(私立)		31,167	3,382,480,471
富士愛育園		1,381	118,333,880
聖アンの園		1,833	161,240,050
岩瀬保育園		1,080	112,924,620
オランジエ		651	78,326,110
清心保育園		1,244	142,017,370
こぼとちりー		1,092	119,593,600
大船ひまわり保育園		888	135,845,910
たんぼぼ共同保育園		833	118,014,930
梶原の森たんぼぼ保育園		1,034	127,519,660
山崎保育園		1,157	123,638,350
ピヨピヨ保育園		792	111,610,320
寺分保育園		1,228	122,300,310
プレップおおぞら保育園		534	103,696,060
保育園みつばち		856	103,921,490
保育所のぞみ		254	48,594,200
うちゅう保育園かまくら		706	105,581,820
明照フラワーガーデン保育園		973	101,008,760
鎌倉おなり保育園		585	81,190,790
佐助保育園		1,156	118,166,650
鎌倉浄明寺雲母保育園		410	64,099,720
まんまる保育園		668	83,211,220
グローバルキッズ大船園		418	54,859,160
北鎌倉保育園さとの森		753	99,980,080
認定こども園アワーキッズ鎌倉		1,801	210,624,213
認定こども園アワーキッズ大船		1,584	142,255,543
認定こども園鎌倉みどりこども園		1,061	117,763,259
おおぞら幼稚園		492	127,222,834
七里が浜楓幼稚園		1,058	141,692,719
比企谷幼稚園		514	30,738,240
西鎌倉幼稚園		2,154	86,590,764
大船カトリック幼稚園		598	31,367,816
鎌倉しろやま幼稚園		1,041	29,102,374
鎌倉いずみ幼稚園		338	29,447,649
施設型給付費(2、3号認定児 全国統一費用部分) (市外園児分)(公立)		47	2,966,030
施設型給付費(2、3号認定児 全国統一費用部分) (市外園児分)(私立)		421	36,686,219
法外扶助費 (市外園児法外対応分)(私立)		271	3,016,135
総合計		41,215	3,582,203,177

(款) 15 民生費 (項) 10 児童福祉費 (目) 10 児童支援費

◎子育て ○子育て家庭への支援

**特定地域型保育支援事業**

【 保育課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち  
 分野 子育て  
 施策の方針 子育て家庭への支援

【 事業の目的 】

対象 子ども・子育て支援法に基づく確認を受けた家庭的保育事業者、小規模保育事業者等(地域型保育事業者)を利用する就学前児童

意図 市内在住の児童が利用している地域型保育事業者に対し給付を行い、事業運営の健全化を図るとともに、就学前児童の保育を行うため。

効果 地域型保育事業者を利用する児童の処遇向上及び事業運営の健全化等を図るとともに、待機児童対策に取り組むことができる。

【 事業の内容 】

- ・ 特定地域型保育事業者に対し、地域型保育給付費を支給した。
- ・ 特定地域型保育事業者に対し、保育士等の賃金改善を行えるよう、保育士等処遇改善臨時特例事業交付金を交付した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
237,567	253,891	241,613		12,278

<支出内訳>		当初予算額	支出済額
20節	地域型保育給付費(小規模保育事業・事業所内保育事業)	203,774	202,657
	地域型保育給付費(家庭的保育事業)	33,793	37,948
	保育士等処遇改善臨時特例事業交付金	0	1,008

<主な特定財源>

・ 国県支出金 172,091

施設名	事項名	給付費(委託費)支弁額		
		延人員 単位:人	金額 単位:円	
地域型保育給付費 (市内園児分)(私立)		1,026	228,680,770	
保育室ハピネス		212	43,548,430	
てつなぐ腰越保育室		179	39,709,490	
きみのまま保育園		224	48,508,830	
キンダークリッペ西鎌倉		228	30,805,690	
ササKids		66	28,160,000	
深見保育室		57	17,865,030	
育ちあいの家おなり		60	20,083,300	
地域型保育給付費 (市外園児分)(私立)		64	11,924,200	
総	合	計	1,090	240,604,970

(款) 15 民生費 (項) 10 児童福祉費 (目) 10 児童支援費

◎子育て ○子育て家庭への支援

**特別保育事業**

【 保育課 】

※重点事業(事業CD:4-2-1-5)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち  
 分野 子育て  
 施策の方針 子育て家庭への支援

【 事業の目的 】

対象 子ども・子育て支援法に基づく確認を受けた幼稚園、保育所及び認定こども園(特定教育・保育施設)に通う児童等

意図 特定教育・保育施設に通う児童等に係る通常保育以外の保育を行うため。

効果 子ども・子育て支援法に基づく地域子ども・子育て支援事業の充実を図ることができる。

【 事業の内容 】

- ・ 公立保育園において、保護者が就労、疾病等を理由に児童保育が困難な場合に、一時的に保育を行う一時預かり事業を実施した。
- ・ 病中または病後の児童で、保育が必要な児童に対して保育を行う病児・病後児保育を実施した。
- ・ 私立保育所等が、認定された保育時間を超えて在籍児童の保育を行う、延長保育を実施する際に要する経費に対して、補助金を交付した。
- ・ 幼稚園または認定こども園が、通常の教育時間を超えて在籍児童の保育を行う、預かり保育を実施する際に要する経費に対して、補助金を交付した。
- ・ 私立保育所等が、保護者が就労、疾病等を理由に児童保育が困難な場合に、一時的に保育を行う一時預かり事業を実施する際に要する経費に対して、補助金を交付した。
- ・ 新型コロナウイルス感染症への対応に要する経費に対する補助金を交付した。
- ・ 保育の必要性の認定をうけた児童が特定子ども・子育て支援施設等の確認をうけた施設を利用する場合に負担する費用について、幼児教育・保育の無償化を実施した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
169,422	151,723	129,071		22,652
＜支出内訳＞			当初予算額	支出済額
11節	消耗品費		1,200	443
13節	保育士派遣業務委託料		11,199	9,178
	病児・病後児保育委託料		49,170	49,170
19節	延長保育事業等補助金		50,551	20,626
	幼稚園型預かり保育補助金		13,733	16,766
	一時預かり事業補助金		25,938	23,357
	実費徴収補足給付事業補助金		25	0
20節	幼児教育無償化扶助費(預かり保育・一時預かり・病児・病後児)		17,606	9,531
＜主な特定財源＞				
	・ 国県支出金			93,741

子ども・子育て支援交付金

施設名	事項名	延長保育事業等 補助金	幼稚園型預かり 保育補助金	一時預かり事業 補助金	実費徴収補足給付 事業補助金	小計
富士愛育園		314	0	0	0	314
聖アンの園		1,915	0	0	0	1,915
岩瀬保育園		1,966	0	2,676	0	4,642
オラシエ		300	0	0	0	300
清心保育園		561	0	2,976	0	3,537
こぼとち一		1,940	0	3,324	0	5,264
大船ひまわり保育園		551	0	0	0	551
たんぽぽ共同保育園		569	0	3,540	0	4,109
梶原の森たんぽぽ保育園		553	0	0	0	553
山崎保育園		603	0	3,324	0	3,927
ピヨピヨ保育園		552	0	0	0	552
寺分保育園		300	0	0	0	300
プレップおおぞら保育園		500	0	0	0	500
保育園みつばち		1,943	0	2,913	0	4,856
うちゅう保育園かまくら		576	0	0	0	576
保育所のぞみ		0	0	0	0	0
明照フラワーガーデン保育園		300	0	1,293	0	1,593
鎌倉おなり保育園		396	0	0	0	396
佐助保育園		1,963	0	3,311	0	5,274
鎌倉浄明寺雲母保育園		500	0	0	0	500
まんまる保育園		502	0	0	0	502
北鎌倉保育園さとの森		550	0	0	0	550
グローバルキッズ大船園		505	0	0	0	505
認定こども園アワーキッズ鎌倉		490	3,609	0	0	4,099
認定こども園アワーキッズ大船		550	0	0	0	550
認定こども園鎌倉みどりこども園		1,727	1,577	0	0	3,304
認定こども園おおぞら幼稚園		0	1,695	0	0	1,695
認定こども園七里が浜楓幼稚園		0	1,378	0	0	1,378
西鎌倉幼稚園		0	4,008	0	0	4,008
大船カトリック幼稚園		0	958	0	0	958
比企谷幼稚園		0	1,333	0	0	1,333
鎌倉しろやま幼稚園		0	1,861	0	0	1,861
鎌倉いずみ幼稚園		0	300	0	0	300
保育室ハピネス		0	0	0	0	0
てつなぐ腰越保育室		0	0	0	0	0
きみのまま保育園		0	0	0	0	0
キンダークリッペ西鎌倉		0	0	0	0	0
市外		0	47	0	0	47
合	計	20,626	16,766	23,357	0	60,749

(款) 15 民生費 (項) 10 児童福祉費 (目) 10 児童支援費

◎子育て ○子育て家庭への支援

**私立保育所等助成事業**

【 保育課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち  
 分野 子育て  
 施策の方針 子育て家庭への支援

【 事業の目的 】

対象 両親が働いていたり病気のため、家庭で保育できない就学前児童

意図 市内在住の児童が通う私立保育所等に対し補助を行い、施設経営の健全化を図るとともに、両親が働いていたり病気のため、家庭で保育できない就学前児童の保育を行うため。

効果 私立保育所等に通う児童の処遇向上及び施設経営の健全化等を図るとともに、待機児童対策に取り組むことができる。

【 事業の内容 】

- ・ 新型コロナウイルス感染症への対応として、私立保育所等に対し新型コロナウイルス感染症に係るPCR検査キットを配布した。
- ・ 私立保育所等に対する支援として、民間保育所特別経常費補助金及び保育緊急対策事業費補助金を交付した。
- ・ 障害児の保育に対する障害児保育推進特別対策事業費補助金を交付した。
- ・ 職員の雇用、入所児童の処遇改善等に対する民間保育所等運営改善費補助金を交付した。
- ・ 届出保育施設に入所している児童の保育に要する経費に対する補助金を交付した。
- ・ 私立保育所等の事業者が保育士用の宿舎を借り上げる費用の一部及び小規模保育施設との連携に要する費用の一部に対して補助金を交付した。
- ・ 新型コロナウイルス感染症への対応に要する経費に対する補助金を交付した。
- ・ 私立保育所等に対して、職員のキャリアアップに資する研修に参加する際の代替保育士の雇用経費の一部に対して補助金を交付した。
- ・ 保育の必要性の認定をうけた児童が特定子ども・子育て支援施設等の確認をうけた施設を利用する場合に負担する費用について、幼児教育・保育の無償化を実施した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
598,141	577,379	553,789		23,590
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
3節	超過勤務手当	0	190	
11節	消耗品費	0	4,925	
19節	民間保育所特別経常費補助金	11,932	11,932	
	保育緊急対策事業費補助金	29,167	22,709	
	障害児保育推進特別対策事業費補助金	23,772	29,707	
	民間保育所等運営改善費補助金	396,876	382,746	
	届出保育施設運営改善費補助金	1,022	517	
	保育対策総合支援事業補助金(保育士宿舎借上補助等)	92,374	73,453	
	保育エキスパート等研修代替保育士雇用費補助金	5,258	1,518	
20節	幼児教育無償化扶助費(認可外)	37,740	26,092	
<主な特定財源>				
	・国県支出金			92,997

(款) 15 民生費 (項) 10 児童福祉費 (目) 10 児童支援費

◎子育て ○子育て家庭への支援

**児童手当支給事業**

【 こども相談課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち  
 分野 子育て  
 施策の方針 子育て家庭への支援

【 事業の目的 】

対象 0歳から15歳に到達した最初の年度末(3月31日)までの間にある児童(中学校修了前の児童)を養育している者

意図 児童を養育している者に児童手当を支給するため。

効果 家庭における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健全な育成及び資質の向上に資する。

【 事業の内容 】

- ・児童の健全な育成及び資質の向上に資することを目的に、児童を養育している者に手当を支給した。
- ・支給額 0歳から3歳未満の児童及び3歳以上小学校修了前の第3子以降の児童は、15,000円(月額)。3歳以上小学校修了前の第1、2子の児童及び中学生は、10,000円(月額)。なお、所得制限限度額以上である場合は年齢によらず一律5,000円(月額)。
- ・児童手当支給のためのシステム管理等に係る経費を支出した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
2,227,811	2,167,811	2,134,435		33,376
<b>&lt;支出内訳&gt;</b>				
			当初予算額	支出済額
11節 児童手当消耗品費			110	104
児童手当印刷製本費			318	279
13節 児童手当システム運用業務委託料			4,524	4,524
14節 児童手当システム機器賃借料			3,219	3,168
20節 児童手当・特例給付			2,219,640	2,126,360
・児童手当				
0歳から3歳未満(被用者)	月額15,000円	1,868人分	12ヶ月	
0歳から3歳未満(非被用者)	月額15,000円	344人分	12ヶ月	
3歳以上小学校修了前(1子・2子)	月額10,000円	7,638人分	12ヶ月	
3歳以上小学校修了前(3子以降)	月額15,000円	811人分	12ヶ月	
中学生	月額10,000円	2,794人分	12ヶ月	
・特例給付				
0歳から3歳未満(被用者)	月額5,000円	478人分	12ヶ月	
0歳から3歳未満(非被用者)	月額5,000円	35人分	12ヶ月	
3歳以上小学校修了前(1子・2子)	月額5,000円	3,037人分	12ヶ月	
3歳以上小学校修了前(3子以降)	月額5,000円	337人分	12ヶ月	
中学生	月額5,000円	1,521人分	12ヶ月	

・児童手当(施設入所)  
0歳から3歳未満  
3歳以上小学校修了前  
中学生

月額15,000円

0人分

12ヶ月

月額10,000円

33人分

12ヶ月

月額10,000円

16人分

12ヶ月

<主な特定財源>

・国県支出金

1,797,740

(款) 15 民生費 (項) 10 児童福祉費 (目) 10 児童支援費

◎子育て ○子育て家庭への支援

**入院助産等事業**

【 とも相談課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち  
分野 子育て  
施策の方針 子育て家庭への支援

【 事業の目的 】

対象 経済的な理由により、出産が困難な家庭等

意図 母子の保護を図るため。

効果 母子の生活の安定と自立の促進を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 経済的な理由により、出産が困難な家庭に出産の扶助をした。
- ・ 母子家庭で児童の養育が十分にできない場合、自立促進に向けて、母子をともに生活支援施設に入所させて保護した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
12,826	9,826	3,467		6,359
<支出内訳>				当初予算額 支出済額
20節 助産施設入所費			550	700
母子生活支援施設入所費			12,276	2,767
<主な特定財源>				
・ 国県支出金				3,140



(款) 15 民生費 (項) 10 児童福祉費 (目) 10 児童支援費

◎子育て ○子育て環境の整備

**私立保育所等整備事業**

【 保育課 】

※重点事業(事業CD:4-2-2-1)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち  
 分野 子育て  
 施策の方針 子育て環境の整備

【 事業の目的 】

対象 私立保育所等を運営する法人

意図 市内の私立保育所の整備等に対し補助を行い、待機児童の解消等を図るため。

効果 待機児童の解消や子どもを安心して育てることができる体制整備を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 御成町在宅福祉サービスセンター等の維持管理を行った。
- ・ 玉縄地域の待機児童対策として、フラワーセンター大船植物園本園苗ほ跡地を賃借した。
- ・ 鎌倉地域の待機児童対策として、旧横浜地方法務局鎌倉出張所庁舎及び跡地を賃借した。
- ・ 保育所の建替等に係る施設整備費に対して補助金を交付した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
448,324	69,328	68,445		883
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節	消耗品費		15	10
	光熱水費		2,832	2,741
	御成町在宅福祉サービスセンター等維持修繕料		1,000	234
12節	電信料		170	150
	御成町在宅福祉サービスセンター自家用電気工作物保守点検等 手数料		1,069	1,069
13節	御成町在宅福祉サービスセンター総合管理等業務委託料		7,070	6,371
14節	フラワーセンター大船植物園本園苗ほ跡地土地借地料		9,019	9,019
	旧横浜地方法務局鎌倉出張所土地・建物賃借料		11,399	11,399
19節	保育園整備費補助金(改修)		15,750	15,750
	保育園整備費補助金(建替)		200,000	21,702
	保育園整備費補助金(建替)		200,000	0
<主な特定財源>				
	・ 国県支出金			24,968

(款) 15 民生費 (項) 10 児童福祉費 (目) 10 児童支援費

◎子育て ○子育て環境の整備

**拠点保育所(腰越)整備事業**

【 こども支援課 】

※重点事業(事業CD:4-2-2-2)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 子育て

施策の方針 子育て環境の整備

【 事業の目的 】

対象 両親が働いていたり病気のため、家庭で保育できない就学前児童

意図 施設面の課題等から拠点保育所としての役割を十分に果たすことのできていない地域の拠点保育所について、民間活力を利用した機能拡充を図るため。

効果 待機児童の解消や子どもを安心して育てることができる体制整備を図る。

【 事業の内容 】

- ・平成30年度策定の拠点保育所整備方針に基づき、腰越地域の拠点保育所を、児童福祉法の「公私連携型保育所」として、民間活力を利用し整備するための準備を進めた。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
964	2,194	1,720		474
<支出内訳>				当初予算額 支出済額
1節	拠点保育所運営事業者選定委員会報酬 4人		208	116
13節	仮設園舎敷地地質調査業務委託料		385	374
	仮設園舎敷地測量業務委託料		371	0
14節	仮設園舎用地賃借料		0	1,230

(款) 15 民生費 (項) 10 児童福祉費 (目) 15 母子福祉費

◎子育て ○子育て家庭への支援

**ひとり親家庭等生活支援事業**

【 こども相談課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち  
 分野 子育て  
 施策の方針 子育て家庭への支援

【 事業の目的 】

対象 ひとり親家庭等

意図 ひとり親家庭等の生活の安定と自立の促進を図るため。

効果 ひとり親家庭等の安定した生活を維持する。

【 事業の内容 】

- ・離婚などで父親又は母親と生計を同じくしていない児童や、父親又は母親が重度の障害の状態にある場合、児童の養育者に対して児童扶養手当法に基づく手当を支給した。
- ・ひとり親への支援としてひとり親家庭自立支援教育訓練給付金、ひとり親家庭自立支援高等職業訓練促進給付金、家賃助成を行った。
- ・遺児が中学校を卒業する際に卒業祝金を、ひとり親家庭等の児童が大学に進学する際に支度金を贈呈した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
293,382	285,382	274,269		11,113
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	児童扶養手当認定医報酬 2人		30	15
8節	遺児卒業祝金		540	300
	ひとり親家庭等児童大学進学支度金		3,300	3,060
9節	ひとり親家庭自立支援員費用弁償		7	1
11節	児童扶養手当消耗品費		5	3
12節	ひとり親家庭等日常生活支援事業補償保険料		26	25
13節	ひとり親家庭等日常生活支援業務委託料		84	0
	児童扶養手当システム改修業務委託料		688	688
19節	ひとり親家庭自立支援教育訓練給付金		640	191
	公正証書作成促進補助金		340	59
20節	ひとり親家庭等家賃助成		19,440	18,432
	児童扶養手当		259,962	244,695
	ひとり親家庭自立支援高等職業訓練促進給付金		8,120	6,799
21節	母子、寡婦及び父子福祉資金貸付金		200	0
25節	利子積立金		0	1
<主な特定財源>				
	・国県支出金			91,749

(款) 15 民生費 (項) 10 児童福祉費 (目) 15 母子福祉費

◎子育て ○子育て家庭への支援

**ひとり親家庭等医療助成事業**

【 とも相談課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち  
 分野 子育て  
 施策の方針 子育て家庭への支援

【 事業の目的 】

対象 ひとり親家庭等の子どもとその養育者

意図 医療費を助成することにより、その生活の安定及び自立を支援し、福祉の増進を図るため。

効果 ひとり親家庭等の経済的負担を緩和し、医療を受けやすい環境を醸成することで生活の安定と自立を支援する。

【 事業の内容 】

- ・ひとり親家庭等の高校卒業前の子どもとその養育者の、食事療養標準負担額及び生活療養標準負担額を除く健康保険自己負担分医療費の全額を、一定の所得制限を設けて助成した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
58,420	58,420	54,014		4,406

<支出内訳>

	当初予算額	支出済額
11節 医療助成事務用消耗品費	38	17
医療証等印刷製本費	22	22
12節 審査支払手数料	1,560	1,247
20節 医療扶助費	56,800	52,728

助 成 件 数	月 平 均 対 象 者
延18,965件	1,685人

<主な特定財源>

・国県支出金 25,154

(款) 15 民生費 (項) 10 児童福祉費 (目) 15 母子福祉費

◎子育て ○子育て家庭への支援

子育て世帯生活支援特別給付金支給事業

【 こども相談課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち  
分野 子育て  
施策の方針 子育て家庭への支援

【 事業の目的 】

対象 ひとり親家庭等の養育者

意図 新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯を支援するため。

効果 ひとり親家庭等の経済的負担を緩和し、生活の安定と自立を支援する。

【 事業の内容 】

・低所得の子育て世帯の養育者に対し、児童1人あたり5万円の特別給付金を支給した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
0	149,294	123,770		25,524

<支出内訳>

	当初予算額	支出済額
1節 会計年度任用職員報酬 3人	0	337
3節 超過勤務手当	0	347
9節 会計年度任用職員費用弁償	0	23
11節 消耗品費	0	179
印刷製本費	0	86
12節 振込手数料	0	168
13節 子育て世帯生活支援特別給付金対応作業委託	0	3,330
19節 子育て世帯生活支援特別給付金	0	119,300

支給人数
2,386人

<主な特定財源>

・国県支出金 123,770

(款) 15 民生費 (項) 10 児童福祉費 (目) 20 児童福祉施設費

◎子育て ○子育て家庭への支援

**公立保育所管理運営事業**

【 こども支援課・保育課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 子育て

施策の方針 子育て家庭への支援

【 事業の目的 】

対象 両親が働いていたり病気のため、家庭で保育できない就学前児童

意図 両親が働いていたり病気のため、家庭で保育できない就学前児童の保育を行うため。

効果 公立保育所の効率的な運用と維持管理を行うとともに、待機児童対策に取り組む。

【 事業の内容 】

- ・ 新型コロナウイルス感染症への対応として、公立保育園における消耗品費を執行した。
- ・ 公立保育所の給食に係る経費を執行した。
- ・ 岡本保育園園舎を賃借した。
- ・ その他公立保育所の運営に係る経費を執行した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
338,019	317,227	292,395		24,832
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
1節	保育所嘱託医報酬(小児科・耳鼻科・眼科・歯科医) 24人	2,517	2,516	
8節	人形劇等公演謝礼	240	0	
9節	非常勤嘱託員費用弁償	42	36	
11節	保育用消耗品費	7,903	8,317	
	印刷製本費	54	53	
	光熱水費	21,684	20,753	
	維持修繕料	14,000	7,963	
	大船保育園園庭改修修繕料	10,890	8,745	
	深沢保育園空調機更新修繕料	4,998	3,739	
	備品修繕料	400	447	
	給食賄材料費	60,637	55,723	
	医薬材料費	85	81	
12節	電信料	739	811	
	検便検査手数料	605	374	
	エレベーター保守点検等手数料	3,128	3,581	
13節	処理困難備品廃棄処分委託料	150	135	
	清掃業務委託料	13,235	10,949	
	用務・軽作業業務委託料	9,521	8,018	
	警備委託料	663	663	
	グリストラップ清掃業務及び油汚泥収集運搬業務委託料	467	362	
	油汚泥処分業務委託料	99	92	
	布団乾燥委託料	1,305	1,082	
	受水槽清掃委託料	303	280	
	ゴキブリ駆除委託料	68	68	
	園庭整備等委託料	543	264	
	こどもセンター高所窓清掃委託料	275	0	

	第三者評価業務委託料	418	330
	給食調理業務委託料	71,806	70,865
	保育士派遣業務委託料	64,508	44,243
14節	低年齢児用体動モニター等賃借料	1,336	800
	岡本保育園園舎賃借料	39,248	39,248
18節	保育園用備品購入費	5,700	1,445
19節	日本スポーツ振興センター災害共済等負担金	447	412
22節	過少収納時補てん金	5	0

<主な特定財源>

	・国県支出金		11,574
--	--------	--	--------

(款) 15 民生費 (項) 10 児童福祉費 (目) 20 児童福祉施設費

◎子育て ○子育て家庭への支援

**あおぞら園管理運営事業**

【 発達支援室 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち  
 分野 子育て  
 施策の方針 子育て家庭への支援

【 事業の目的 】

対象 発達に特別な支援を必要とする児童及びその保護者等

意図 児童発達支援センターにおいて、日常生活における基本動作の指導、独立自活に必要な知識技能の付与又は集団生活への適応のための訓練を提供するため。

効果 発達に特別な支援を必要とする児童が住みなれた地域社会の中で、普通に暮らしていけるようにするため、自立に必要な能力の育成を図り、社会への適応性を身につけていくこと。

【 事業の内容 】

- ・発達に特別な支援を必要とする児童に対し、保護者と情報交換しながら日々児童指導員、保育士等が集団生活や遊びを通して基本的な生活習慣や社会性の発達を援助した。
- ・児童発達支援センターに指定管理者制度を導入し民間の障害児支援の専門性等を活用することで機能充実を図るとともに、官民の役割分担を通じて障害児支援体制の充実と一体的に進めた。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
68,206	68,206	67,025		1,181
<b>&lt;支出内訳&gt;</b>				
			当初予算額	支出済額
11節	新型コロナウイルス感染症に係るPCR検査キット購入に係る消耗品費		0	92
	あおぞら園維持修繕料		3,100	1,691
13節	あおぞら園指定管理料		65,106	65,105
	指導用具等廃棄物処理業務委託		0	137
<b>利用状況</b>				
・児童発達支援センターあおぞら園				
児童発達支援 開園日数:232日 年間利用児数:29人(延4,180人)				
保育所等訪問支援 年間利用児数:5人(延42人)				
<b>&lt;主な特定財源&gt;</b>				
・国県支出金				92



(款) 15 民生費 (項) 10 児童福祉費 (目) 20 児童福祉施設費

◎子育て ○子育て環境の整備

**放課後子ども総合プラン施設整備事業**

【 こども支援課 】

※重点事業(事業CD:4-2-2-3)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 子育て

施策の方針 子育て環境の整備

【 事業の目的 】

対象 市内に居住する小学生及び乳幼児等

意図 全ての児童が放課後等を安全・安心に過ごし、多様な体験・活動を行うため。

効果 地域等の協力を得ながら豊かな時間を提供することで、次世代を担う児童の生きる力を育む。  
待機児童の減少を図る。

【 事業の内容 】

- ・旧鎌倉図書館を利活用した御成小学校区放課後子ども総合プラン施設の施設整備を進め、建設工事に係る経費については、継続費年割分の残額を、翌年度へ繰越した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
111,790	111,790	51,526	59,947	317
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
13節 (仮称)おなり子どもの家等耐震改修及び増築工事監理業務委託料(継続事業・3年度分)			3,419	790
14節 旧鎌倉図書館改修部材等保管倉庫賃借料			1,053	736
15節 (仮称)おなり子どもの家等耐震改修及び増築工事請負費(継続事業・3年度分)			107,318	50,000
<主な特定財源>				
・国県支出金				13,374
・地方債				29,800

(款) 15 民生費 (項) 15 生活保護費 (目) 5 生活保護総務費

◎健康福祉 ○多様性のある福祉サービスの充実

**生活保護事務**

生活福祉課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち  
 分野 健康福祉  
 施策の方針 多様性のある福祉サービスの充実

【 事業の目的 】

対象 生活に困窮した市民等

意図 困窮の程度に応じて必要な保護を行うため。

効果 最低限の生活を保障するとともに、自立を助長する。

【 事業の内容 】

・ 病気その他さまざまな理由により収入がなくなり、毎日の生活を維持していくことが困難になった場合に、最低限の生活を保障する生活保護の事務経費を執行した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
13,033	7,756	6,120		1,636
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	嘱託医報酬(一般・精神科) 2人		1,606	1,605
9節	就労支援員費用弁償		24	8
11節	消耗品費		255	164
12節	電信料		277	96
	一般診療等審査手数料		1,493	1,357
	相続財産管理人申立官報公告料等		5	0
13節	住宅片付事業委託料		452	0
	レセプト点検事業委託料		396	230
	保護費封入委託料		132	77
	保健師派遣委託料		6,464	655
14節	生活保護等版レセプト管理システムクラウド利用料		785	784
	レセプト管理システム健康管理支援サービス等利用料		1,144	1,144
<主な特定財源>				
	・国県支出金			2,940

(款) 15 民生費 (項) 15 生活保護費 (目) 5 生活保護総務費

◎行財政運営 ○行財政運営

職員給与費

職員課

【 対象となる職員 】

健康福祉部のうち福祉総務課・生活福祉課(保護担当)

職員給与費

(単位:千円)

<支出内訳>	当初予算額	支出済額
職員給与費	100,384	101,527
・ 2節 給料 一般職 一般職職員 16人	44,452	45,982
・ 3節 職員手当等	39,856	38,943
扶養手当	1,311	1,412
地域手当	6,865	7,109
通勤手当	1,160	1,501
超過勤務手当	7,731	5,622
休日給	10	0
特殊勤務手当	590	444
期末勤勉手当	18,282	18,461
住居手当	2,612	3,059
児童手当	1,295	1,335
・ 4節 共済費 市町村職員共済組合負担金	16,076	16,602

(款) 15 民生費 (項) 15 生活保護費 (目) 5 生活保護給務費

◎行財政運営 ○行財政運営

会計年度任用職員給与費

職員課

【 対象となる職員 】  
健康福祉部生活福祉課

職員給与費

(単位:千円)

<支出内訳>	当初予算額	支出済額
職員給与費	10,494	8,546
・ 1節 報酬 会計年度任用職員	7,105	5,913
会計年度事務補助職員 1人		
就労支援員 1人		
生活保護面接相談員 2人		
・ 3節 職員手当等	1,499	1,334
期末手当		
・ 4節 共済費	1,170	901
社会保険料	1,120	862
雇用保険料	50	39
・ 9節 旅費	720	398
費用弁償		

(款) 15 民生費 (項) 15 生活保護費 (目) 10 扶助費

◎健康福祉 ○多様性のある福祉サービスの充実

**扶助事業**

【 生活福祉課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 多様性のある福祉サービスの充実

【 事業の目的 】

対象 生活に困窮した市民等

意図 困窮の程度に応じて必要な保護を行うため。

効果 最低限の生活を保障するとともに、自立を助長する。

【 事業の内容 】

- ・ 病気その他さまざまな理由により収入がなくなり、毎日の生活を維持していくことが困難になった場合に、最低限の生活を保障する生活保護費の支給を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
2,023,600	2,062,600	1,999,914		62,686
<支出内訳>				当初予算額 支出済額
20節 生活扶助費	延	10,364 人		575,000 579,191
医療扶助費	延	10,234 人		1,005,000 962,659
教育扶助費	延	330 人		3,200 2,921
住宅扶助費	延	8,954 世帯		367,000 361,704
生業扶助費	延	96 人		2,200 1,988
出産扶助費	延	0 人		1,000 0
葬祭扶助費	延	44 人		5,200 8,057
施設事務費	延	175 人		7,000 11,363
介護扶助費	延	3,171 人		57,000 71,443
就労自立給付金	延	11 人		600 488
進学準備給付金	延	2 人		400 100
<主な特定財源>				
・ 国県支出金				1,617,228

(款) 15 民生費 (項) 20 災害救助費 (目) 5 災害救助費

◎防災・安全 ○防災・減災対策の充実

**災害救助事業**

【 福祉総務課・生活福祉課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活を送れるまち

分野 防災・安全

施策の方針 防災・減災対策の充実

【 事業の目的 】

対象 被害を受けた、または、被害を受けるおそれのある市民

意図 対象者に対して、災害援護を行うため。

効果 対象者の生活が保障される。

【 事業の内容 】

- ・火災等により被害を受けた方に対して、見舞金を支給した。
- ・異常な自然現象により被害を受けた方に対する、生活の立て直しに資するための災害援護資金の貸付けは、該当がなかったため行わなかった。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,135	1,135	301		834
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	災害弔慰金及び災害障害見舞金支給審査委員会報酬		42	0
8節	小災害緊急一時避難所開設費用等報償費		73	0
10節	小災害見舞金等交際費		1,000	300
11節	風水害避難所開設用消耗品費		10	1
21節	災害援護資金貸付金		10	0

(款) 20 衛生費 (項) 5 保健衛生費 (目) 5 保健衛生総務費

◎健康福祉 ○健康長寿社会の構築

医療・保健関係団体支援事業

【 市民健康課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 健康長寿社会の構築

【 事業の目的 】

対象 補助団体等

意図 補助団体等の活動促進のため。

効果 市民の健康衛生の水準を向上させる。

【 事業の内容 】

・ 市民への健康啓発等を行っている団体の運営を支援するために補助金等を交付した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
7,398	7,398	6,953		445
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
19節	地域医療センター維持管理費負担金	1,598	1,153	
	神奈川県公衆衛生協会鎌倉支部運営費等負担金	80	80	
	鎌倉市医師会運営費補助金	2,410	2,410	
	鎌倉市衛生協議会運営費補助金	1,800	1,800	
	鎌倉市歯科医師会運営費補助金	1,272	1,272	
	鎌倉市薬剤師会運営費補助金	78	78	
	鎌倉助産師会運営費補助金	71	71	
	鎌倉食品衛生協会運営費補助金	58	58	
	鎌倉逗葉鍼灸マッサージ師会運営費補助金	31	31	

保健衛生運営事業

【 市民健康課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 健康長寿社会の構築

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 市民一人ひとりの保健衛生知識の啓発を図るため。

効果 市民の健康衛生の水準を向上させる。

【 事業の内容 】

- ・市民の健康づくりの指針・行動計画となる健康づくり計画を推進し、市民の健康寿命の延伸を図った。
- ・自殺に関する基本的な知識や命の大切さについての周知啓発を行った。また、自殺対策基本法に基づき、総合的な自殺対策の展開を図った。
- ・かながわ未病改善宣言に基づき、県や近隣市町と協力し未病改善の取り組みを行った。
- ・骨髄・末梢血管細胞提供者(ドナー)の経済的な負担を軽減し、骨髄移植等の推進を図るため、ドナーとなった市民及びドナーが勤務する事業所を対象に助成金を交付する事業は、申請がなかった。
- ・40歳未満の末期がんの方が住み慣れた自宅で安心して自分らしく過ごせることを目的とした、在宅サービス利用料の一部助成は、申請がなかった。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
8,495	8,495	1,831		6,664
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	健康づくり計画推進委員会委員報酬 13人		456	234
	鎌倉市自殺対策計画策定委員会委員報酬 8人		164	164
8節	地域自殺対策ゲートキーパー養成講座講師等謝礼		310	180
11節	地域自殺対策啓発用等消耗品費		328	203
	印刷製本費		94	89
	備品修繕料		148	0
	医薬材料費		10	4
12節	電信料		63	63
	救急医療及び健診等保険料		828	804
13節	健康づくり計画等アンケート等業務委託料		4,829	0
	自殺関連検索に関する広告掲載事業委託料		495	90
19節	未病サミット参加負担金		200	0
	骨髄・末梢血管細胞提供者助成金		210	0
	若年者の在宅ターミナルケア助成金		360	0
<主な特定財源>				
	・国県支出金			370



## 救急医療対策事業

【 市民健康課 】

## 【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 健康長寿社会の構築

## 【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 市民等の急病などに対応するため。

効果 休日・夜間の急病に迅速な対応を行う。

## 【 事業の内容 】

- ・ 休日、夜間に休日夜間急患診療所で小児科を含む内科の急患診療を行った。また、ゴールデンウィーク及び年末年始に加え、繁忙期(12月～2月)の日曜日及び祝日も二科体制での診療を行った。
- ・ 緊急の入院や手術が必要な患者に対し、医療体制整備を委託し、休日、夜間、土曜に内科・外科の診療を行った。
- ・ 市民からの問い合わせに対し、医療機関案内を行った。毎夜間(23時～翌朝9時)、土曜日(9時～18時)については、音声自動応答により救急医療機関の案内を行った。
- ・ 休日昼間に歯科急患診療を行った。また、週1回、障害者歯科診療を行った。
- ・ 鎌倉市内の救急医療機関において、医療費の負担能力に欠ける外国籍市民に係る救急医療に関し発生した損失医療費について、補助金の申請はなかった。

## 【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
168,891	172,281	167,191		5,090
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節	消耗品費		50	0
	光熱水費		2,849	651
	休日夜間急患診療所等修繕費		800	404
12節	電信料		151	142
	外国籍市民救急医療対策費レセプト審査手数料		1	0
13節	休日夜間急患診療所業務委託料		47,730	48,860
	口腔保健センター業務委託料		21,957	21,956
	二次救急医療確保対策調整業務委託料		100	100
	病院群輪番制業務委託料		81,340	81,340
	単独医療機関制業務委託料		8,659	8,659
	救急電話音声自動対応業務委託料		264	264
	口腔保健センター保安警備業務委託料		805	633
	休日夜間急患診療所清掃委託料		1,283	1,283
14節	口腔保健センター設備賃借料		2,900	2,899
19節	外国籍市民救急医療対策費補助金		2	0
<主な特定財源>				
	・国県支出金			7,072

(款) 20 衛生費 (項) 5 保健衛生費 (目) 5 保健衛生総務費

◎子育て ○子育て家庭への支援

産科診療所支援事業

【 市民健康課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち  
分野 子育て  
施策の方針 子育て家庭への支援

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 市民一人ひとりの保健衛生知識の啓発を図るとともに、補助団体等の活動促進を図るため。

効果 市民の健康衛生の水準を向上させる。

【 事業の内容 】

- ・ 鎌倉市医師会立産科診療所を円滑に閉鎖するために、鎌倉市医師会に対して原状回復費用等の補助金を支給した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
92,221	92,221	82,937		9,284

<支出内訳>

19節 産科診療所運営費補助金

当初予算額

92,221

支出済額

82,937

(款) 20 衛生費 (項) 5 保健衛生費 (目) 5 保健衛生総務費

◎行財政運営 ○行財政運営

職員給与費

職員課

【 対象となる職員 】

健康福祉部市民健康課・新型コロナウイルスワクチン接種担当

職員給与費

(単位:千円)

<支出内訳>	当初予算額	支出済額
職員給与費	232,631	230,564
・ 2節 給料 一般職 一般職職員 32人	109,284	107,706
・ 3節 職員手当等	84,716	83,551
扶養手当	1,871	1,746
地域手当	16,823	16,694
通勤手当	2,480	2,416
超過勤務手当	10,777	9,607
休日給	342	69
管理職手当	987	1,808
特殊勤務手当	20	21
期末勤勉手当	46,854	46,312
住居手当	3,662	3,886
管理職員特別勤務手当	0	72
児童手当	900	920
・ 4節 共済費	38,631	39,307
市町村職員共済組合負担金	38,605	39,307
雇用保険料	26	0

(款) 20 衛生費 (項) 5 保健衛生費 (目) 5 保健衛生総務費

◎行財政運営 ○行財政運営

会計年度任用職員給与費

職員課

【 対象となる職員 】  
健康福祉部市民健康課

職員給与費

(単位:千円)

<支出内訳>	当初予算額	支出済額
職員給与費	59,639	45,989
・ 1節 報酬 会計年度任用職員	46,148	39,244
会計年度事務補助職員 1人		
栄養指導員 2人		
健康づくり事務員 5人		
母子保健事務員 4人		
成人保健活動員 2人		
母子保健指導員 32人		
母子保健活動員 4人		
母子保健コーディネーター 8人		
地域保健活動員 3人		
・ 3節 職員手当等	7,008	5,715
期末手当		
・ 4節 共済費	4,193	508
社会保険料	4,026	508
雇用保険料	167	0
・ 9節 旅費	2,290	522
費用弁償		

(款) 20 衛生費 (項) 5 保健衛生費 (目) 10 予防費

◎健康福祉 ○健康長寿社会の構築

**予防接種事業** 【 市民健康課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 健康長寿社会の構築

【 事業の目的 】

対象 市内在住の乳幼児等

意図 感染症の発生、まん延を予防するため。

効果 抵抗力をつけ、感染症の流行を抑え、また重症化を防止する。

【 事業の内容 】

・不活化ポリオ、BCG、MR、麻しん、風しん、四種混合、二種混合、三種混合、日本脳炎、インフルエンザ、子宮頸がん、ヒブ、小児用肺炎球菌、水痘、高齢者肺炎球菌、B型肝炎、成人の風しん、ロタの予防接種及び風しん第5期の抗体検査を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
456,355	456,355	425,606		30,749
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
1節	予防接種健康被害調査委員会委員報酬	42	0	
10節	予防接種健康被害見舞金	30	0	
11節	消耗品費	433	415	
	印刷製本費	1,500	838	
12節	予防接種事故賠償補償保険料	388	388	
13節	定期予防接種(A類疾病)委託料	310,000	307,546	
	インフルエンザ予防接種委託料	101,700	97,510	
	高齢者肺炎球菌予防接種委託料	10,263	8,580	
	成人の風しん等予防接種委託料	1,400	585	
	風しん第5期抗体検査・予防接種委託料	21,854	5,948	
	予防接種データ入力業務委託料	4,612	813	
	風しん第5期抗体検査・予防接種データ入力業務委託料	124	38	
	ロタ予防接種データ入力業務委託料	83	29	
19節	予防接種健康被害救済給付等負担金	35	0	
	破損等ワクチン負担金	630	50	
	予防接種費用自己負担金補助金	3,261	2,866	

予防接種ごとの接種人数

種 別	接 種 人 数	種 別	接 種 人 数
不 活 化 ポ リ オ	延 3人	インフルエンザ	26,803人
B C G	895人	子 宮 頸 が ん	延 910人
M R	延 2,062人	ヒ ブ	延 3,668人
麻 し ん	延 0人	小 児 用 肺 炎 球 菌	延 3,661人
風 し ん	延 0人	成 人 の 風 し ん	22人
三 種 混 合	延 3人	成 人 の M R	71人
四 種 混 合	延 3,722人	水 痘	延 1,856人
二 種 混 合	1,265人	高 齢 者 肺 炎 球 菌	1,441人
日 本 脳 炎	延 3,507人	B 型 肝 炎	延 2,701人
長 期 療 養	延 7人	ロ タ ウ イ ル ス	延 2,013人
		合 計	延 54,610人

<主な特定財源>

・ 国県支出金

8,809

(款) 20 衛生費 (項) 5 保健衛生費 (目) 10 予防費

◎健康福祉 ○健康長寿社会の構築

## 感染症対策事業

【 新型コロナウイルスワクチン接種担当・市民健康課 】

### 【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち  
分野 健康福祉  
施策の方針 健康長寿社会の構築

### 【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 感染症のまん延を防止するため。

効果 感染症の流行を抑え、また重症化を防止する。

### 【 事業の内容 】

- ・前年度からの繰越明許費により、新型コロナウイルスワクチンの接種を行うとともに、令和4年度も引き続き接種を実施するため、翌年度へ繰越しを行った。
- ・新型コロナウイルス陽性者自宅療養者への食料支援を行った。
- ・新型コロナウイルス陽性者のうち、移動手段を持たない市民の搬送事業を行い、それに係る費用を負担した。
- ・産後のお母さん向けの配食サービスを行った。

### 【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
47,538	3,160,457	1,625,908	881,894	652,655
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	会計年度任用職員報酬(前年度からの繰越明許費) 51人		0	6,306
	会計年度任用職員報酬(翌年度への繰越明許費)		2,922	0
	予防接種健康被害調査委員会委員報酬(翌年度への繰越明許費) 2人		104	56
3節	超過勤務手当(前年度からの繰越明許費)		0	67,667
	超過勤務手当(翌年度への繰越明許費)		0	0
	休日給(前年度からの繰越明許費)		0	1,881
	会計年度任用職員期末手当(前年度からの繰越明許費)		0	213
	会計年度任用職員期末手当(翌年度への繰越明許費)		622	0
	管理職員特別勤務手当(前年度からの繰越明許費)		0	998
4節	会計年度任用職員共済費(前年度からの繰越明許費)		0	0
	会計年度任用職員共済費(翌年度への繰越明許費)		644	0
8節	「広報かまくら」音声版作成謝礼等(前年度からの繰越明許費)		0	854
	介護福祉士会謝礼(翌年度への繰越明許費)		0	1,080
	接種券音声資料作成謝礼等(翌年度への繰越明許費)		0	111
9節	会計年度任用職員費用弁償(前年度からの繰越明許費)		0	268
	会計年度任用職員費用弁償(翌年度への繰越明許費)		384	0
	普通旅費(前年度からの繰越明許費)		0	255
	普通旅費(翌年度への繰越明許費)		0	0
11節	消耗品費(前年度からの繰越明許費)		0	1,443
	消耗品費(翌年度への繰越明許費)		3,300	11,075
	印刷製本費(前年度からの繰越明許費)		0	761
	印刷製本費(翌年度への繰越明許費)		3,000	520
	光熱水費(前年度からの繰越明許費)		0	0

	光熱水費(翌年度への繰越明許費)	3,000	0
12節	郵便料(前年度からの繰越明許費)	0	9,504
	郵便料(翌年度への繰越明許費)	19,787	16,862
	電信料(前年度からの繰越明許費)	0	78
	電信料(翌年度への繰越明許費)	0	25
	広告料(翌年度への繰越明許費)	0	1,663
	診療所開設手数料(前年度からの繰越明許費)	0	0
	損害保険料(前年度からの繰越明許費)	0	56
	損害保険料(翌年度への繰越明許費)	0	0
13節	新型コロナウイルスワクチン接種委託料(集団接種)(前年度からの繰越明許費)	0	356,027
	新型コロナウイルスワクチン接種委託料(市内医療機関)(前年度からの繰越明許費)	0	44,659
	新型コロナウイルスワクチン接種委託料(市外医療機関、大規模接種会場及び職域接種会場)(前年度からの繰越明許費)	0	154,003
	新型コロナウイルスワクチン接種委託料(集団接種)(翌年度への繰越明許費)	0	119,000
	新型コロナウイルスワクチン接種委託料(市内医療機関)(翌年度への繰越明許費)	0	5,890
	新型コロナウイルスワクチン接種委託料(市外医療機関、大規模接種会場及び職域接種会場)(翌年度への繰越明許費)	0	11,396
	新型コロナウイルスワクチン接種予約システム構築等業務委託料(前年度からの繰越明許費)	0	147,385
	新型コロナウイルスワクチン接種予約システム構築等業務委託料(翌年度への繰越明許費)	0	170,438
	集団予防接種会場運営等職員派遣委託料(前年度からの繰越明許費)	0	118,760
	集団予防接種会場運営等職員派遣委託料(翌年度への繰越明許費)	0	63,861
	新型コロナウイルスワクチン接種事業システム運用業務委託料(前年度からの繰越明許費)	0	55,608
	新型コロナウイルスワクチン接種事業システム運用業務委託料(翌年度への繰越明許費)	0	0
	新型コロナウイルスワクチン接種事業システム改修委託料(2次元コード追加)(前年度からの繰越明許費)	0	605
	ワクチン配送・管理業務委託料(前年度からの繰越明許費)	0	15,170
	ワクチン配送・管理業務委託料(翌年度への繰越明許費)	0	3,283
	予診票データ入力業務委託料(前年度からの繰越明許費)	0	1,540
	予診票データ入力業務委託料(翌年度への繰越明許費)	0	0
	タクシー誘導用交通整理員配置委託料(前年度からの繰越明許費)	0	1,166
	タクシー等車両誘導業務委託料(前年度からの繰越明許費)	0	13,249
	駐車場車両誘導委託料(浄化センター)(前年度からの繰越明許費)	0	5,105
	駐車場車両誘導委託料(本庁舎)(前年度からの繰越明許費)	0	1,545
	駐車場交通整理員配置委託料(3回目接種)(翌年度への繰越明許費)	0	3,609
	駐車場車両誘導業務委託料(3回目接種)(翌年度への繰越明許費)	0	6,133
	医療廃棄物処理業務委託料(前年度からの繰越明許費)	0	5,000
	医療廃棄物処理業務委託料(翌年度への繰越明許費)	0	1,211
	浄化センター駐車場整備委託料(前年度からの繰越明許費)	0	2,376
	浄化センター駐車場整備委託料(翌年度への繰越明許費)	0	0
	福祉総合システム改修委託料(副本対応)(前年度からの繰越明許費)	0	0



	福祉総合システム改修委託料(副本対応)(翌年度への繰越明許費)	0	0
	冷蔵庫電源設置業務委託料(前年度からの繰越明許費)	0	0
	住基システム改修委託料(副本対応)(前年度からの繰越明許費)	0	0
	住基システム改修委託料(副本対応)(翌年度への繰越明許費)	0	0
	駐車場整備委託料(民有地)(前年度からの繰越明許費)	0	440
	駐車場整備委託料(御成小)(前年度からの繰越明許費)	0	220
	集合契約審査支払委託料(前年度からの繰越明許費)	0	1,708
	集合契約審査支払委託料(翌年度への繰越明許費)	0	19,833
	鎌倉武道館正面玄関階段手摺設置業務委託料(前年度からの繰越明許費)	0	209
	接種会場空調機器設置等業務委託料(前年度からの繰越明許費)	0	10,923
	接種会場空調機器設置等業務委託料(翌年度への繰越明許費)	0	0
	鎌倉武道館多目的室スポットクーラー設置等業務委託料(前年度からの繰越明許費)	0	726
	手話通訳者・要約筆記者派遣委託料(前年度からの繰越明許費)	0	8
	手話通訳者・要約筆記者派遣委託料(翌年度への繰越明許費)	0	0
	執務室移転に伴う事務機器等移転業務委託料(前年度からの繰越明許費)	0	132
	執務室移転に伴う電話回線設置業務委託料(前年度からの繰越明許費)	0	158
	執務室移転に伴うネットワーク整備業務委託料(前年度からの繰越明許費)	0	1,282
	小児接種券発送に係るチラシ作成業務委託料	0	290
	新型コロナウイルスワクチン集団接種業務関連抗体検査委託料(翌年度への繰越明許費)	0	0
14節	新型コロナウイルスワクチン接種会場受付用機器等賃借料(前年度からの繰越明許費)	0	8,508
	新型コロナウイルスワクチン接種会場受付用機器等賃借料(翌年度への繰越明許費)	0	12,001
	会場使用料(三菱電機大船体育館)(前年度からの繰越明許費)	0	1,980
	会場使用料(鶴岡八幡宮研修道場)(前年度からの繰越明許費)	0	250
	会場使用料(三菱電機大船体育館)(翌年度への繰越明許費)	0	560
	携帯電話賃借料(前年度からの繰越明許費)	0	648
	携帯電話賃借料(翌年度への繰越明許費)	0	140
	気化熱式冷風機賃借料(前年度からの繰越明許費)	0	836
18節	保冷库購入費(前年度からの繰越明許費)	0	1,509
	ワクチン接種用備品購入費(前年度からの繰越明許費)	0	0
	備品購入費	2,000	0
19節	タクシー助成負担金(前年度からの繰越明許費)	0	76,470
	タクシー助成負担金(翌年度への繰越明許費)	0	46,215
	予防接種健康被害救済給付金等(翌年度への繰越明許費)	175	273
	指定管理者損失補填負担金(前年度からの繰越明許費)	0	0
	指定管理者損失補填負担金(翌年度への繰越明許費)	11,600	9,681
	新型コロナウイルスワクチン接種の際の必要物品に係る負担金(前年度からの繰越明許費)	0	1,236
	医療従事者駐車場料金負担金(前年度からの繰越明許費)	0	19
	産後のお母さん向け配食サービス負担金	0	581
	新型コロナウイルス陽性者搬送事業負担金	0	377
＜主な特定財源＞			
	・国県支出金		1,525,268

(款) 20 衛生費 (項) 5 保健衛生費 (目) 15 健康管理費

◎健康福祉 ○健康長寿社会の構築

**成人保健事業**

【 市民健康課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 健康長寿社会の構築

【 事業の目的 】

対象 市民

意図 市民の健康の維持増進に向け、啓発を図るため。

効果 家族・地域など健康意識の醸成を図り、自分から進んで健康の維持増進のための行動をとることができる。また、個人及び地域で、健康づくりを継続できる環境をつくる。

【 事業の内容 】

- ・市民の健康増進を図るため、健康教育、健康相談等を行った。新型コロナウイルス感染症の影響で、規模を縮小して実施した。
- ・若年期から自らの健康に関する意識を高め、より良い生活習慣を確立するために、本人のみならず家族ぐるみ地域ぐるみでの健康づくりを支援した。
- ・高齢期まで切れ目なく、健康づくりを継続できるよう、高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施を進めた。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
3,738	3,738	2,821		917
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
9節	会計年度任用職員費用弁償	72	24	
11節	医薬材料費	65	33	
12節	腸内細菌培養検査手数料	8	4	
	KDBシステム後期高齢者健康診査データ登録手数料	0	2,570	
13節	KDBシステム後期高齢者健康診査データ登録委託料	3,142	0	
	糖尿病性腎症重症化予防事業委託料	451	190	
<主な特定財源>				
	・国県支出金			11

(款) 20 衛生費 (項) 5 保健衛生費 (目) 15 健康管理費

◎健康福祉 ○健康長寿社会の構築

**成人健康診査事業**

【 市民健康課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 健康長寿社会の構築

【 事業の目的 】

対象 健診対象年齢に達した市民

意図 生活習慣病の予防と重症化の防止、結核の早期発見・治療のため。

効果 市民1人ひとりが自分の健康状態に留意し、健康を害する生活習慣を改善し、医療費の抑制につなげる。結核を予防し、まん延を防ぐ。

【 事業の内容 】

- ・ 肺の直接X線撮影を実施した。(16歳～39歳)
- ・ 若年期からの生活習慣病予防のため、20歳～38歳(偶数年齢)の方に検査キットによる健診を実施した。
- ・ 40歳の方に無料で肝炎検診を実施した。(無料クーポン券検診)
- ・ 40歳以上で今まで鎌倉市の肝炎検診を受診していない希望者(無料クーポン券検診に該当しない方)に肝炎検診を実施した。
- ・ 20歳～36歳の方に4歳刻みで、40歳～70歳の方に10歳刻みで歯周病検診を実施した。(問診、口腔内検査)
- ・ 後期高齢者医療保険の被保険者に後期高齢者健診、40歳以上の生活保護受給者に生活保護受給者健診を実施した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
146,545	140,876	123,606		17,270
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節	消耗品費		3	2
	印刷製本費		448	308
13節	無料クーポン券肝炎検診委託料		2,108	1,575
	結核検診委託料		1,553	1,063
	歯周病検診委託料		1,523	1,242
	キット健診委託料		1,076	758
	肝炎検診委託料		398	266
	後期高齢者健診委託料		136,745	116,768
	生活保護受給者健診委託料		2,691	1,624
<主な特定財源>				
	・国県支出金			3,913

**がん検診事業**

【 市民健康課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち  
 分野 健康福祉  
 施策の方針 健康長寿社会の構築

【 事業の目的 】

対象 検診対象年齢に達した市民

意図 がん等の早期発見・治療のため。

効果 がん等の早期発見、早期治療により市民の健康維持に努めるとともに、医療費の抑制につなげる。

【 事業の内容 】

- ・ 大腸がん(40歳以上)、肺がん(40歳以上)、胃がん(リスク検診:40歳～49歳及び70歳以上、内視鏡:50歳～68歳の偶数年齢)、子宮頸がん(20歳以上偶数年齢の女性)、乳がん(乳房健康指導:20歳～38歳の偶数年齢の女性、乳房X線撮影:40歳以上偶数年齢の女性)、前立腺がん(50歳以上の男性)の検診を実施した。
- ・ がん検診推進事業として、子宮頸がん(20歳)、乳がん(40歳)の検診を無料で実施した。(無料クーポン券検診)
- ・ 鎌倉市歯科医師会の実施する口腔がん検診に補助金を支給した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
384,789	383,069	349,201		33,868
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節	消耗品費		5	4
	印刷製本費		2,043	1,543
12節	がん精密検査受診結果文書作成手数料		1,459	1,050
13節	肺がん検診委託料		135,689	132,783
	大腸がん検診委託料		68,131	64,970
	胃がんリスク検診等委託料		23,860	18,001
	子宮頸がん検診委託料		44,682	39,829
	乳がん個別検診委託料		35,490	26,431
	乳がん集団検診委託料		1,141	1,223
	前立腺がん検診委託料		24,909	24,023
	健診結果データ集約等業務委託料		6,747	5,994
	健診結果データ入力業務委託料		3,559	2,724
	集団検診事務一括業務委託料		1,509	1,501
	無料クーポン券検診(子宮頸がん、乳がん)委託料		2,343	1,869
	無料クーポン券発送業務委託料		1,695	1,623
	無料クーポン券検診結果データ集約等業務委託料		50	38
	検診講習会費等委託料		300	188
	胃がん内視鏡検診委託料		30,677	15,577
	健康管理システム改修業務委託料		0	9,680
19節	口腔がん検診事業補助金		500	150

<主な特定財源>

・国県支出金

14,795

(款) 20 衛生費 (項) 5 保健衛生費 (目) 15 健康管理費

◎健康福祉 ○健康長寿社会の構築

健康情報システム構築・運用事業

【 市民健康課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 健康長寿社会の構築

【 事業の目的 】

対象 健診対象年齢に達した市民

意図 市民の健診データを管理するため。

効果 健診受診者の結果データを整理し、市民各自の健康管理に寄与する。

【 事業の内容 】

- ・ 受診券発送から総合判定結果までのシステムの運用により市民の健康診査のデータ管理をし、市民の健康維持に努めた。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
24,826	24,826	24,474		352

<支出内訳>

13節 健康診査データ管理等一括業務委託料

当初予算額 支出済額

24,826 24,474

(款) 20 衛生費 (項) 5 保健衛生費 (目) 15 健康管理費

◎健康福祉 ○健康長寿社会の構築

**食育事業**

【 市民健康課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 健康長寿社会の構築

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 食を通して市民の健康の維持増進を図るため。

効果 市民の健康に対する意識が高まり、自分から進んで健康の維持増進のための行動をとることができる。

【 事業の内容 】

- ・市民の食育推進の指針となる鎌倉食育推進計画の推進、進捗管理、評価を行った。
- ・「食」に関して、広く情報提供を行い、市民への啓発を図った。
- ・市民、生産者・流通業者、関連団体等が円滑に食育推進をするための環境づくりを行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
418	418	147		271
<支出内訳>				当初予算額 支出済額
1節	鎌倉市食育推進会議委員報酬 8人			204 124
8節	食育ボランティア協力者等報償費			72 0
11節	消耗品費			142 23

(款) 20 衛生費 (項) 5 保健衛生費 (目) 15 健康管理費

◎健康福祉 ○健康長寿社会の構築

**ICT活用健康づくり事業**

【 市民健康課 】

※重点事業(事業CD:4-1-2-1)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 健康長寿社会の構築

【 事業の目的 】

対象 市民、市内企業等

意図 健康アプリ等を活用し、市民等の健康の維持増進を図るため。

効果 市民等の健康に対する意識が高まり、自分から進んで健康の維持増進のための行動をとることができる。

【 事業の内容 】

・健康づくりに関するポイント制度の管理・運営をし、市民の健康づくりを推進した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
4,290	4,290	4,290		0

<支出内訳>

当初予算額 支出済額

13節 システム運用等委託料

4,290

4,290



(款) 20 衛生費 (項) 5 保健衛生費 (目) 15 健康管理費

◎子育て ○子育て家庭への支援

**母子保健事業** 【 市民健康課 】

※重点事業(事業CD:4-2-1-6)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 子育て

施策の方針 子育て家庭への支援

【 事業の目的 】

対象 妊産婦・乳幼児等

意図 こどもの健全育成と、子育て家族の健康増進を図るため。

効果 家庭の育児力が向上し、安心して子育てすることで、こどもが心身ともに健全に発育発達する。

【 事業の内容 】

- ・ 母子健康手帳、すくすく手帳等の交付を行った。
- ・ 妊産婦健康診査補助券を交付し、妊婦健診14回、産婦健診2回の助成を行った。
- ・ 家庭訪問、乳幼児健診、両親教室、育児講座、健康相談等を行った。
- ・ 特定不妊治療費、不育症治療費の助成を行った。
- ・ 産後ケア事業を行った。
- ・ 妊婦歯科健診を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
154,877	170,774	161,650		9,124
<b>&lt;支出内訳&gt;</b>				
			当初予算額	支出済額
8節	産後ケア事業講師等報償費		780	403
9節	会計年度任用職員費用弁償		2,152	1,028
11節	母子健康手帳等消耗品費		970	759
	すくすく手帳・妊産婦健康診査補助券等印刷製本費		1,307	653
	備品修繕料		26	0
	医薬材料費		125	120
13節	妊産婦健診等委託料		72,328	70,302
	乳児健診(4か月児、お誕生日前)委託料		16,207	15,949
	医師派遣委託料(1歳6か月児・3歳児健診)		2,972	2,971
	歯科医師派遣委託料(1歳6か月児・2歳児歯科・3歳児健診)		4,049	4,049
	看護師派遣委託料(1歳6か月児・3歳児健診)		1,909	1,902
	視聴覚検査委託料(3歳児健診)		2,113	2,029
	尿検査委託料(3歳児健診)		609	568
	助産師派遣委託料		1,648	1,648
	健康診査等滅菌配送業務委託料		388	270
	妊産婦・新生児等訪問指導業務委託料		6,297	5,754
	産後ケア事業業務委託料		5,287	7,121
	妊婦歯科健診委託料		1,963	1,705
	保健師派遣業務委託料		6,585	7,863
	産前産後サポート事業		0	901
14節	産後ケア事業等会場使用料		331	67
19節	妊産婦健診補助金		5,738	3,796
	乳児健診補助金		193	149
	特定不妊治療費助成金		20,000	31,575

<主な特定財源>

・国県支出金

16,547

妊産婦健康診査

区分	受診者数		区分	受診者数	
	委託	補助金		委託	補助金
1回目	894人	17人	10回目	815人	82人
2回目	891人	16人	11回目	779人	80人
3回目	872人	21人	12回目	701人	77人
4回目	868人	22人	13回目	560人	61人
5回目	874人	25人	14回目	375人	37人
6回目	880人	30人	15回目	638人	53人
7回目	870人	39人	15回目追加	596人	37人
8回目	840人	54人	16回目	795人	93人
9回目	832人	73人	16回目追加	737人	48人
			合計	13,817人	865人

※追加:平成30年度から開始。エシハラ産後うつ病質問票。

乳児健康診査

区分	受診者数
4か月児健康診査	907人
お誕生前健康診査	900人
合計	1,807人

幼児健康診査

区分	受診者数
1歳6か月児健康診査	1,052人
2歳児歯科健康診査	439人
3歳児健康診査	1,129人
合計	2,620人

乳幼児精密健康診査

区分	受診者数
1歳6か月児健康診査	0人
3歳児健康診査	27人
合計	27人

特定不妊治療費・不育症治療費助成金

区分	実数	延数
特定不妊治療費助成金	178件	350件
不育症治療費助成金	1件	1件

産後ケア事業(個別)

実人数	延日数		
	宿泊	通所	訪問
115人	276日	10日	110日

産前産後サポート事業

区 分	回 数	実 数
妊娠中のママケア	4回	29組
(オンライン)	4回	13組
産後のママケア	8回	56組

(款) 20 衛生費 (項) 10 清掃費 (目) 5 清掃総務費

◎生活環境 ○3Rの推進・ごみの適正処理

**環境運営事業**

【 環境政策課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち

分野 生活環境

施策の方針 3Rの推進・ごみの適正処理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 一般廃棄物処理施設を中長期的に整備し、3R事業を総合的かつ計画的に推進することにより、快適な生活環境の創造と循環型社会の形成を目指すため。

効果 安定的な一般廃棄物の処理と、3R事業を推進することにより、循環型社会が形成される。

【 事業の内容 】

- ・一般廃棄物処理施設の建設の財源に充てるための基金を積み立てた。
- ・清掃事業及び環境衛生等に関する一般事務費及び関係団体への負担金を支出した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
100,022	129,436	128,747		689
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節	消耗品費		92	46
19節	全国都市清掃会議等負担金		171	171
25節	一般廃棄物処理施設建設基金新規積立金		97,511	126,925
	一般廃棄物処理施設建設基金利子積立金		548	29
	一般廃棄物処理施設建設基金寄附等積立金		1,700	1,576

(款) 20 衛生費 (項) 10 清掃費 (目) 5 清掃総務費

◎生活環境 ○3Rの推進・ごみの適正処理

**廃棄物処理施設のマネジメント事業**

【 環境施設課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち

分野 生活環境

施策の方針 3Rの推進・ごみの適正処理

【 事業の目的 】

対象 名越・今泉・深沢クリーンセンター、笛田リサイクルセンター、最終処分場等

意図 処理施設の整備を行うため。

効果 一般廃棄物の適正処理が図られる。

【 事業の内容 】

- ・一般廃棄物処理施設等に関する諮問機関である生活環境整備審議会において、効率的、効果的で環境への負荷の少ない安全な施設整備に向けた調査、審議を行い、答申を得た。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
226	226	76		150
<支出内訳>				当初予算額 支出済額
1節	生活環境整備審議会委員報酬 6人		222	76
9節	生活環境整備審議会委員費用弁償		4	0

(款) 20 衛生費 (項) 10 清掃費 (目) 5 清掃総務費

◎行財政運営 ○行財政運営

職員給与費

職員課

【 対象となる職員 】

環境部のうち環境政策課(環境総務担当)・ごみ減量対策課・環境施設課・環境センター

職員給与費

(単位:千円)

<支出内訳>	当初予算額	支出済額
職員給与費	849,058	823,696
・ 2節 給料 一般職	381,058	371,267
一般職職員 90人		
短時間勤務職員 6人		
・ 3節 職員手当等	322,781	312,453
扶養手当	11,866	12,012
地域手当	60,079	58,687
通勤手当	9,936	10,570
超過勤務手当	29,968	31,583
休日給	25,217	25,126
管理職手当	7,584	7,584
特殊勤務手当	426	337
期末勤勉手当	163,720	152,916
住居手当	10,733	10,664
管理職員特別勤務手当	312	74
児童手当	2,940	2,900
・ 4節 共済費	145,219	139,976
市町村職員共済組合負担金	141,494	135,913
社会保険料	3,135	2,816
雇用保険料	590	1,247

(款) 20 衛生費 (項) 10 清掃費 (目) 5 清掃総務費

◎行財政運営 ○行財政運営

会計年度任用職員給与費

職員課

【 対象となる職員 】  
環境部のうち環境政策課・ごみ減量対策課・環境センター

職員給与費

(単位:千円)

<支出内訳>	当初予算額	支出済額
職員給与費	93,897	77,583
・ 1節 報酬 会計年度任用職員	66,925	59,153
会計年度事務補助職員 14人		
業務従事職員 23人		
廃棄物検査・指導員 4人		
廃棄物発生抑制等啓発指導員 7人		
・ 3節 職員手当等	13,492	11,371
期末手当		
・ 4節 共済費	5,318	3,044
社会保険料	5,068	2,807
雇用保険料	250	237
・ 9節 旅費	8,162	4,015
費用弁償		

(款) 20 衛生費 (項) 10 清掃費 (目) 10 じん芥処理費

◎生活環境 ○3Rの推進・ごみの適正処理

**ごみ収集事業**

【  ごみ減量対策課  】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち

分野 生活環境

施策の方針 3Rの推進・ごみの適正処理

【  事業の目的  】

対象 市民等

意図 一般廃棄物の適正な処理のため。

効果 生活環境の保全及び公衆衛生の安定が図られる。

【  事業の内容  】

- ・ 資源物やごみについて収集・運搬を民間委託により実施した。
- ・ 家庭系ごみの有料化を継続することによりごみの減量を図った。

【  事業費  】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
726,387	695,566	695,180		386
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節	消耗品費		265	253
12節	運搬料		1,118	997
13節	カン・ビン収集及びコンテナ配布業務委託料		132,986	132,986
	燃やすごみ・ペットボトル収集運搬業務委託料		233,907	233,907
	植木剪定材収集運搬業務委託料		65,368	60,473
	不燃ごみ収集運搬業務委託料		34,663	34,663
	容器包装プラスチック収集運搬業務委託料		77,133	77,133
	製品プラスチック収集運搬業務委託料		14,905	14,905
	一般廃棄物収集運搬(軽車両収集)業務委託料		38,743	38,742
	一般廃棄物指定収集袋作成業務委託料		83,063	57,324
	一般廃棄物指定収集袋保管配送・受注収納業務委託料		16,104	16,104
	一般廃棄物処理手数料徴収業務委託料		26,223	26,178
	周知看板作成委託料		456	319
	食用油収集運搬業務委託料		502	498
14節	クリーンステーション管理システム賃借料		951	698



(款) 20 衛生費 (項) 10 清掃費 (目) 10 じん芥処理費

◎生活環境 ○3Rの推進・ごみの適正処理

**ごみ資源化事業**

【  ごみ減量対策課  】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち  
 分野 生活環境  
 施策の方針 3Rの推進・ごみの適正処理

【  事業の目的  】

対象 市民等

意図 廃棄物を適正に処理し、循環型社会の形成を目指すため。

効果 ごみの発生抑制及び減量・資源化が図られることにより、循環型社会が形成される。

【  事業の内容  】

- ・資源物やごみを品目別に分別し、委託事業により適正な資源化を図った。
- ・事業系ごみを事業者訪問等による適正排出の指導を行うことで、分別徹底を図った。

【  事業費  】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
834,468	822,694	796,594		26,100
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節	植木剪定材堆肥化事業指導協力者報奨金		1,549	1,549
9節	普通旅費		87	76
11節	消耗品費		1,156	1,065
	燃料費		185	157
	印刷製本費		1,195	1,110
	光熱水費		381	155
	植木剪定材受入事業場等維持修繕料		2,498	1,345
	自走式コンベアごみ投入検査機維持修繕料		110	34
	坂ノ下積替所維持修繕料		2,497	2,178
12節	電信料		32	21
13節	容器包装プラスチック中間処理業務委託料		121,352	123,383
	容器包装プラスチック等再商品化業務委託料		2,654	2,767
	ペットボトル中間処理業務委託料		29,667	31,464
	植木剪定材資源化等業務委託料		217,800	223,511
	特定植木剪定材処理委託料		58,080	36,198
	紙類・布類収集運搬処理売却業務委託料		184,737	184,737
	不燃ごみ等資源化処理業務委託料		67,111	63,888
	不燃ごみ等資源化処理業務委託に係る運搬業務委託料		5,280	5,560
	不燃ごみ資源化処理業務委託料(不燃残さ溶融固化処理)		40,755	38,569
	鉄屑類等運搬売却及び持込みごみ搬送業務委託料(名越)		10,842	8,562
	廃乾電池及び廃蛍光管資源化処理業務委託料		5,924	4,800
	木くず資源化処理業務委託料		4,227	2,635
	布団運搬資源化処理業務委託料		1,134	1,104
	畳運搬資源化処理業務委託料		811	775
	粗大ごみ処理手数料収納等事務委託料		2,033	2,603
	産業廃棄物(フロンガス等)処理業務委託料		5,729	3,449
	自走式コンベアごみ投入検査機保守管理業務委託料		447	447
	製品プラスチック資源化処理業務委託料		19,958	18,750

	一般廃棄物(可燃ごみ)搬送業務委託料	33,955	32,322
	使用済小型電子機器資源化業務委託料	11,108	2,423
14節	車両賃借料	921	716
	植木剪定材受入事業場土地等賃借料	253	241

(款) 20 衛生費 (項) 10 清掃費 (目) 10 じん芥処理費

◎生活環境 ○3Rの推進・ごみの適正処理

**3R推進事業**

【  ごみ減量対策課  】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち

分野 生活環境

施策の方針 3Rの推進・ごみの適正処理

【  事業の目的  】

対象 市民等

意図 3R事業を推進し、循環型社会の形成を目指すため。

効果 ごみの発生抑制及び減量・資源化が図られることにより、循環型社会が形成される。

【  事業の内容  】

- ・ 廃棄物の減量・資源化に関する諮問機関である廃棄物減量化及び資源化推進審議会の調査、審議を経て、ごみ処理基本計画の改定を行った。
- ・ 自治・町内会及び事業者団体から推薦を受け委嘱する廃棄物減量化等推進員と協力し、新型コロナウイルス感染症に配慮しながら、ごみの減量・資源化を推進した。
- ・ 市民や事業者に向けて、ごみの発生抑制や削減につながる意識啓発のための情報発信をSNS等により実施した。
- ・ 本庁舎及び小学校等に設置した大型生ごみ処理機により、生ごみの減量・資源化を図った。
- ・ 家庭用生ごみ処理機に係る助成制度により、各家庭における生ごみの自己処理を促し、生ごみの減量・資源化を図った。
- ・ プラごみゼロ宣言を推進するため、ウォーターサーバーの設置を拡充し、使い捨てプラスチックの発生抑制を図った。

【  事業費  】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
32,913	37,067	30,600		6,467
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	廃棄物減量化及び資源化推進審議会委員報酬 9人		460	278
8節	廃棄物減量化等推進員謝礼		1,150	585
9節	廃棄物減量化及び資源化推進審議会委員費用弁償		25	0
11節	消耗品費		1,460	229
	印刷製本費		2,116	777
	光熱水費		225	191
	大型生ごみ処理機等維持修繕料		540	198
13節	大型生ごみ処理機保守管理業務委託料		2,020	1,923
	ホームページ管理運営業務委託料		61	61
	燃やすごみ組成調査業務委託料(事業系)		2,695	2,156
	燃やすごみ組成調査業務委託料(家庭系)		5,141	4,197
	ごみアプリ保守管理業務委託料		1,254	1,056
	ウォーターサーバー管理等委託料		2,500	1,281
14節	大型生ごみ処理機賃借料		1,241	1,241
19節	不用品登録協働事業費負担金		698	698
	リユース食器利用費補助金		75	0
	生ごみ処理機購入費補助金		10,252	15,152
	事業系大型生ごみ処理機購入費等補助金		1,000	577

<主な特定財源>  
・国県支出金

984

(款) 20 衛生費 (項) 10 清掃費 (目) 10 じん芥処理費

◎生活環境 ○3Rの推進・ごみの適正処理

**廃棄物処理施策推進事業**

【  ごみ減量対策課・環境施設課  】

※重点事業(事業CD:3-3-1-1)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標  都市環境を保全・創造するまち

分野  生活環境

施策の方針  3Rの推進・ごみの適正処理

【  事業の目的  】

対象  市民等

意図  新たな資源化の推進及び施設整備等を図り、安定的なごみ処理体制を構築するため。

効果  安定的なごみ処理体制を構築し、循環型社会が形成される。

【  事業の内容  】

- ・「将来のごみ処理体制についての方針」を踏まえた、第3次一般廃棄物処理基本計画に基づき、新たな資源化の推進及び施設整備等を図るため、安定的なごみ処理体制の構築に向けた検討を行った。
- ・事業系ごみ全量資源化に向けた実証実験を行った。

【  事業費  】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
66,068	66,130	64,149		1,981
<支出内訳>				当初予算額  支出済額
1節  事業者選定委員会委員報酬  6人			0	62
8節  廃棄物処理施策推進アドバイザー謝礼			102	0
9節  普通旅費			100	0
13節  事業系ごみ資源化業務委託料			65,866	64,087

(款) 20 衛生費 (項) 10 清掃費 (目) 10 じん芥処理費

◎生活環境 ○3Rの推進・ごみの適正処理

**最終処分事業**

【 環境施設課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち

分野 生活環境

施策の方針 3Rの推進・ごみの適正処理

【 事業の目的 】

対象 焼却炉から排出される焼却残さ

意図 焼却残さの適正な処分及び資源化の推進を図るため。

効果 最終処分場周辺の環境を保全し、焼却残さの資源化を図ることにより、循環型社会が形成される。

【 事業の内容 】

- ・ 焼却残さ全量を熔融固化し、路盤材等に加工することによって資源化を行った。
- ・ 最終処分場周辺の環境を保全し、適切な維持管理を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
152,061	154,315	153,440		875
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節	最終処分場地下水水質検査協力謝礼		60	60
9節	普通旅費		94	77
11節	消耗品費		80	56
	燃料費		4	0
	光熱水費		56	27
	最終処分場集水設備等維持修繕料		400	0
12節	最終処分場精密水質・ダイオキシン類検査業務手数料		1,023	695
	最終処分場精密水質検査業務手数料		556	330
	最終処分場定期水質検査業務手数料		385	173
13節	焼却残さ熔融固化処理業務委託料		146,861	149,436
	ごみ焼却残さ中の金属等の測定業務委託料		289	234
	最終処分場保有水等運搬処理委託料		203	299
16節	最終処分場用原材料費		24	0
19節	環境保全協力金		510	537
22節	最終処分場用地等営農損失補償金		1,516	1,516

(款) 20 衛生費 (項) 10 清掃費 (目) 10 じん芥処理費

◎生活環境 ○3Rの推進・ごみの適正処理

**ごみ処理広域化計画推進事業**

【 環境施設課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち

分野 生活環境

施策の方針 3Rの推進・ごみの適正処理

【 事業の目的 】

対象 名越・今泉クリーンセンター等

意図 処理施設の整備及び適正管理を図るため。

効果 一般廃棄物の適正処理が図られる。

【 事業の内容 】

・ 鎌倉市・逗子市・葉山町ごみ処理広域化実施計画の実現に向けた協議を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
30	30	0		30

<支出内訳>

当初予算額 支出済額

11節 鎌倉市・逗子市・葉山町ごみ処理広域化検討協議会消耗品費

30

0

(款) 20 衛生費 (項) 10 清掃費 (目) 10 じん芥処理費

◎生活環境 ○3Rの推進・ごみの適正処理

**名越クリーンセンター管理運営事業**

【 環境施設課・環境センター 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち

分野 生活環境

施策の方針 3Rの推進・ごみの適正処理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 一般廃棄物の適正な処理のため。

効果 生活環境の保全及び公衆衛生の安定が図られる。

【 事業の内容 】

- ・名越クリーンセンターの光熱水費、維持修繕料等の管理運営に係る事務を行った。
- ・市民、事業者から排出されるごみを適正に処理するための焼却施設、粗大ごみ処理施設の運転及び維持管理を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
441,597	449,477	443,933		5,544
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節	薬剤等消耗品費		33,819	32,028
	施設燃料費		6,363	6,609
	電気料		76,032	84,041
	水道料等		32,694	31,564
	焼却設備等修繕料		94,600	94,600
	クレーン修繕料		10,822	10,822
	破碎機修繕料		10,120	10,120
	計装計器修繕料		7,667	5,367
	空気圧縮機修繕料		6,864	6,864
	排ガス分析計修繕料		3,064	3,064
	その他修繕料		8,000	9,807
	医薬材料費		40	40
12節	電信料		520	369
	電気工作物定期点検手数料		859	859
	ごみ質検査手数料		673	499
	ダイオキシン類調査等手数料		1,373	1,356
13節	焼却施設維持管理業務委託料		133,188	133,188
	環境調査業務委託料		5,940	4,752
	精密機能検査業務委託料		1,965	1,315
	クレーン点検業務委託料		958	958
	作業環境調査業務委託料		699	456
	警備業務委託料		472	472
	排水処理施設浚渫業務委託料		429	429
	洗車排水汚水槽清掃業務委託料		418	418
	冷暖房機器点検業務委託料		269	269
	清掃業務委託料		224	224
	受水槽清掃点検業務委託料		119	119



	樹木剪定業務委託料	98	98
	不快害虫駆除等業務委託料	152	152
14節	用地借料	1,387	1,387
	AED貸借料等	147	118
16節	施設補修用原材料費	300	272
27節	汚染負荷量賦課金	1,322	1,297

(款) 20 衛生費 (項) 10 清掃費 (目) 10 じん芥処理費

◎生活環境 ○3Rの推進・ごみの適正処理

今泉クリーンセンター管理運営事業

【 環境センター 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち

分野 生活環境

施策の方針 3Rの推進・ごみの適正処理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 一般廃棄物の適正な処理のため。

効果 生活環境の保全及び公衆衛生の安定が図られる。

【 事業の内容 】

- ・今泉クリーンセンターの光熱水費、維持修繕料等の管理運営に係る事務を行った。
- ・市民、事業者から排出されるごみを適正に処理するための粗大ごみ処理施設、中継施設等の運転及び維持管理を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
132,169	126,296	120,856		5,440
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節	施設維持等消耗品費		6,000	6,000
	施設燃料費		1,197	1,040
	電気料		11,989	9,894
	水道料		1,011	891
	クレーン補修修繕料		9,653	9,053
	搬出用コンベア修繕料		8,928	4,400
	金属プレス機修繕料		825	473
	その他修繕料		11,689	10,938
	医薬材料費		50	50
12節	電信料		364	340
	水質検査手数料		527	433
	自家用電気工作物定期点検等手数料		470	464
13節	脱臭設備等保守点検業務委託料		14,575	12,870
	排水処理施設各槽清掃業務委託料		477	477
	警備業務委託料		472	472
	粗大ごみ等処理業務委託料		25,542	25,542
	ボイラー清掃点検委託料		187	187
	清掃業務委託料		224	224
	浄化槽清掃業務委託料		111	111
	搬出施設運転委託料		33,660	33,660
	危険樹木伐採委託料		481	481
	精密機能検査業務委託料		1,549	1,006
	重油地下タンク点検等業務委託料		319	275
14節	トラックスケール賃借料等		268	268
16節	施設補修用原材料費		550	524
18節	備品購入費		800	561
19節	講習会負担金		20	19



(款) 20 衛生費 (項) 10 清掃費 (目) 10 じん芥処理費

◎生活環境 ○3Rの推進・ごみの適正処理

**名越クリーンセンター収集事業**

【 環境センター 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち

分野 生活環境

施策の方針 3Rの推進・ごみの適正処理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 一般廃棄物の適正な処理のため。

効果 生活環境の保全及び公衆衛生の安定が図られる。

【 事業の内容 】

- ・ 鎌倉、腰越及び深沢(一部を除く)地域のごみの収集・運搬作業を行った。
- ・ ごみの減量・分別・資源化を推進するため、市民及び事業者への指導と啓発活動を実施した。
- ・ 清掃車両の整備及び管理を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
27,896	26,292	23,825		2,467
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節	収集作業用等消耗品費		1,249	1,248
	収集車両等燃料費		2,146	1,702
	印刷製本費		83	88
	事務所小破修繕料		50	0
	備品修繕料		4	0
	収集車両修繕料		6,000	3,292
12節	じん芥収集車登録等手数料		10	10
	自賠責保険料		37	34
13節	粗大ごみ収集運搬業務委託料		13,769	13,657
16節	作業用原材料費		100	67
18節	じん芥収集車購入費		3,837	3,232
	巡回用スクーター購入費		231	229
19節	安全運転管理者法定講習会等負担金		8	8
22節	過少収納時補てん金		1	0
27節	自動車重量税		371	258

(款) 20 衛生費 (項) 10 清掃費 (目) 10 じん芥処理費

◎生活環境 ○3Rの推進・ごみの適正処理

今泉クリーンセンター収集事業

【 環境センター 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち

分野 生活環境

施策の方針 3Rの推進・ごみの適正処理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 一般廃棄物の適正な処理のため。

効果 生活環境の保全及び公衆衛生の安定が図られる。

【 事業の内容 】

- ・大船、玉縄及び深沢(一部を除く)地域のごみの収集・運搬作業を行った。
- ・ごみの減量・分別・資源化を推進するため、市民及び事業者への指導と啓発活動を実施した。
- ・清掃車両の整備及び管理を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
16,215	15,611	14,244		1,367
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節	収集作業用等消耗品費		797	797
	収集車両等燃料費		1,481	1,252
	印刷製本費		72	70
	事務所小破修繕料		1	0
	備品修繕料		1	0
	収集車両等修繕料		3,466	3,245
12節	じん芥収集車登録等手数料		10	10
	自賠責保険料		22	20
13節	粗大ごみ収集運搬業務委託料		6,218	5,325
18節	じん芥収集車購入費		3,837	3,232
19節	安全運転管理者法定講習会負担金		5	5
22節	過少収納時補てん金		1	0
27節	自動車重量税		304	288

(款) 20 衛生費 (項) 10 清掃費 (目) 10 じん芥処理費

◎生活環境 ○3Rの推進・ごみの適正処理

**笛田リサイクルセンター管理運営事業**

【 環境センター 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち

分野 生活環境

施策の方針 3Rの推進・ごみの適正処理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 資源の有効活用を図り、廃棄物の再使用、再生利用に関する啓発及び推進を図るため。

効果 ごみの排出抑制、資源の再使用、再生利用が図られる。

【 事業の内容 】

・ 廃棄物の減量・資源化に関する啓発事業を実施するとともに、笛田リサイクルセンターの保守管理及び維持管理を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
162,832	158,574	157,925		649
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節	資源物収集コンテナ等消耗品費		3,438	3,437
	燃料費		86	54
	電気料		7,600	7,604
	都市ガス料		5,000	4,696
	水道料		1,900	1,629
	金属圧縮機修繕料		5,544	5,470
	紙圧縮梱包機修繕料		4,710	4,710
	自動選別装置修繕料		4,038	3,963
	空気調和機フィルター交換修繕料		3,494	3,494
	コンテナ搬送装置修繕料		3,097	3,022
	コンテナ洗浄装置修繕料		3,012	2,937
	その他修繕料		3,000	5,213
	電気関連修繕料		2,000	1,415
	車両修繕料		358	342
	医薬材料費		5	3
12節	電信料		204	121
	エレベーター定期点検等手数料		1,224	1,223
13節	資源物選別処理等業務委託料		65,274	62,799
	運転保守管理等業務委託料		29,700	29,700
	選別設備保守点検業務委託料		3,300	3,300
	空気調和設備保守点検業務委託料		3,080	2,530
	清掃業務委託料		2,781	2,241
	再生利用施設啓発業務委託料		2,412	2,412
	脱臭設備等保守点検業務委託料		2,233	1,199
	精密機能検査業務委託料		1,870	1,177
	自動倉庫保守点検業務委託料		550	550
	警備業務委託料		472	472
	植栽管理業務委託料		430	430

	屋上植栽管理業務委託料	367	247
	作業環境調査委託料	305	275
	受水槽清掃点検等委託料	249	164
14節	AED貸借料等	1,042	1,042
16節	選別棟維持管理部材用原材料費	50	47
27節	自動車重量税	7	7

(款) 20 衛生費 (項) 10 清掃費 (目) 10 じん芥処理費

◎生活環境 ○快適な生活環境の保全

**ダイオキシン類削減対策施設整備事業**

【 環境施設課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち

分野 生活環境

施策の方針 快適な生活環境の保全

【 事業の目的 】

対象 名越クリーンセンター等

意図 処理施設の整備及び適正管理を図るため。

効果 一般廃棄物の適正処理が図られる。

【 事業の内容 】

・名越クリーンセンター周辺環境調査(土壌・大気環境調査)を実施した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
3,289	3,004	3,004		0

<支出内訳>

13節 名越クリーンセンター周辺土壌・大気環境調査業務委託料

当初予算額 支出済額

3,289 3,004



(款) 20 衛生費 (項) 10 清掃費 (目) 15 し尿処理費

◎生活環境 ○快適な生活環境の保全

し尿収集事業

【  ごみ減量対策課  】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち

分野 生活環境

施策の方針 快適な生活環境の保全

【  事業の目的  】

対象 市民等

意図 汲取りし尿の適正な処理のため。

効果 生活環境の保全及び公衆衛生が図られる。

【  事業の内容  】

・し尿の収集運搬及び処理手数料の徴収事務を委託した。

【  事業費  】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
6,798	6,798	5,968		830

<支出内訳>

当初予算額  支出済額

11節 印刷製本費

69  19

13節 し尿収集運搬及び手数料徴収業務委託料

6,729  5,949

(款) 20 衛生費 (項) 10 清掃費 (目) 15 し尿処理費

◎生活環境 ○快適な生活環境の保全

**深沢クリーンセンター管理運営事業**

【 環境センター 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち  
 分野 生活環境  
 施策の方針 快適な生活環境の保全

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 公共下水道に接続していない全ての汲取りし尿と浄化槽汚泥の適正な処理のため。

効果 生活環境の保全及び公衆衛生が図られる。

【 事業の内容 】

- ・し尿及び浄化槽汚泥の処理に係る施設の運転及び維持管理を行った。
- ・深沢クリーンセンター敷地内への市営住宅集約化に伴い、深沢クリーンセンターと市営住宅の敷地を分離するための設備改修を行った。
- ・深沢クリーンセンターの事務所を笹田リサイクルセンター内へ移設した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
54,257	50,056	47,896		2,160
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節	薬剤等消耗品費		2,039	1,889
	燃料費		138	109
	電気料		4,960	4,128
	水道料		2,340	1,973
	深沢クリーンセンター設備改修修繕料		20,735	16,280
	トラックスケール修繕料		6,523	6,523
	中低濃度系脱臭ファンオーバーホール		0	1,788
	その他修繕料		3,981	3,940
	車両修繕料		1,110	1,000
12節	電信料		156	129
	電気工作物定期点検等手数料		596	595
13節	脱臭設備等保守点検業務委託料		2,200	1,474
	場内樹木管理業務委託料		4,580	3,802
	ネットワークシステム等移設業務委託料		1,326	1,178
	産業廃棄物処理業務委託料		372	371
	警備業務委託料		358	358
	オーバースライダー定期点検業務等委託料		146	146
14節	NHK放送受信料		15	14
16節	施設維持管理用原材料費		50	0
19節	電線等移設負担金		1,511	1,511
	下水道負担金		1,059	626
27節	自動車重量税		62	62

(款) 20 衛生費 (項) 15 環境対策費 (目) 5 環境対策管理費

◎生活環境 ○快適な生活環境の保全

**公害等対策事業**

【 環境保全課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち  
 分野 生活環境  
 施策の方針 快適な生活環境の保全

【 事業の目的 】

対象 市民及び事業者等

意図 事業活動やその他の人の活動による公害の発生を防止するため。

効果 事業所等を対象に法令等に基づく届出や立ち入り調査により未然に公害を防止し、周辺地域の環境保全を推進する。

【 事業の内容 】

- ・「騒音規制法」、「振動規制法」、「悪臭防止法」、「特定工場における公害防止組織の整備に関する法律」による届出の受理等及び指導を行った。
- ・事業所等から発生する公害を防止するため指導や助言を行った。
- ・「鎌倉市環境の状況についての調査及び情報の提供に関する要綱」に基づく環境保全、公害防止のための調査・測定・分析を行った。
- ・深夜花火特別対策区域に警備員を配置し、巡回警備を行った。
- ・生活排水による公共水域の水質汚濁を防止するため、下水道認可区域外の地域での合併処理浄化槽の設置を推進した。
- ・「水道法」及び「小規模水道及び小規模貯水槽水道に関する条例」に基づく届出受理、検査等による水道衛生対策を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
6,640	6,640	4,716		1,924
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節	講師等謝礼		10	0
11節	消耗品費		283	145
	印刷製本費		1	0
	備品修繕料		16	0
12節	電信料		35	31
	飲料水水質検査等手数料		497	520
13節	深夜花火防止巡回警備業務委託料		1,098	1,056
	地盤沈下精密水準測量業務委託料		2,024	1,320
	河川水質調査業務委託料		555	484
	自動車騒音常時監視調査業務委託料		1,683	1,144
19節	神奈川県浄化槽推進協議会負担金		16	16
	合併処理浄化槽設置補助金		422	0
<主な特定財源>				
	・国県支出金			589

(款) 20 衛生費 (項) 15 環境対策費 (目) 5 環境対策管理費

◎生活環境 ○快適な生活環境の保全

**まちの美化推進事業**

【 環境保全課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち

分野 生活環境

施策の方針 快適な生活環境の保全

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 まちの美化を進め、良好な生活環境を保全向上させるため。

効果 清潔で美しいまちの形成が推進される。

【 事業の内容 】

- ・ 不法投棄防止の啓発や巡回業務を実施した。
- ・ ごみの散乱をされない環境づくりのため、まち美化統一クリーンデー実施組織への奨励金の交付等を実施した。
- ・ 路上喫煙禁止区域を中心に屋外の公共の場所での喫煙防止対策を実施した。
- ・ 市民団体と協働して落書き防止の啓発活動、落書きの消去活動、通報、パトロール活動を実施した。
- ・ 公衆トイレ(38箇所)の日常清掃業務等を実施した。
- ・ いわゆるごみ屋敷の不良な状態の解消を図るための支援及び措置を実施した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
79,557	73,594	59,864		13,730
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	まち美化推進協議会委員報酬 11人		204	154
	いわゆるごみ屋敷対策審議会委員報酬 6人		124	176
8節	まち美化清掃活動奨励金		1,342	1,238
	まち美化推進員等報償費		290	200
9節	いわゆるごみ屋敷対策審議会委員等費用弁償		5	4
11節	消耗品費		752	378
	印刷製本費		6	0
	光熱水費		16,300	9,702
	公衆トイレ維持修繕料		2,686	2,060
12節	電信料		110	50
	不法投棄物(家電リサイクル法適用分)処理手数料		163	67
13節	公衆トイレ清掃業務委託料 38箇所		42,333	38,034
	クリーンアップごみ回収等業務委託料		172	0
	処理困難物処分業務委託料		528	82
	不法投棄物収集運搬業務委託料		33	33
	いわゆるごみ屋敷対策行政代執行業務委託料		545	0
	いわゆるごみ屋敷対策排出支援業務委託料		545	0
	啓発用路面シート作成業務委託料		499	388
	路上喫煙禁止区域内喫煙所灰皿清掃業務委託料		1,148	791
	路上喫煙禁止区域内喫煙所撤去業務委託料		759	0
	路上喫煙防止業務委託料		320	320
	路上喫煙防止巡回啓発等業務委託料		8,752	5,160

	屋内型喫煙所集塵脱臭機維持管理委託料	554	409
	屋内型喫煙所開錠・施錠業務委託料	500	0
	屋内型喫煙所防犯カメラ設置委託料	356	194
	電柱小型公共表示設置等業務委託料	0	106
19節	鎌倉駅東口公衆トイレ電気料金等負担金	530	318
22節	過少収納時補てん金	1	0

(款) 20 衛生費 (項) 15 環境対策費 (目) 5 環境対策管理費

◎生活環境 ○快適な生活環境の保全

**海岸清掃事業**

【 環境保全課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち  
 分野 生活環境  
 施策の方針 快適な生活環境の保全

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 快適な生活環境の実現のため。

効果 散乱ごみのない良好な海岸の形成が図られる。

【 事業の内容 】

・公益財団法人かながわ海岸美化財団への清掃事業費負担金を支出した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
15,462	15,462	15,361		101
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
13節	海洋ごみ処分等業務委託料		10	0
19節	公益財団法人かながわ海岸美化財団清掃事業費負担金		15,452	15,361
<主な特定財源>				
・国県支出金				10,535

(款) 20 衛生費 (項) 15 環境対策費 (目) 5 環境対策管理費

◎生活環境 ○次代に向けたエネルギー・環境対策の推進

**環境基本計画等推進事業**

【 環境政策課・文化課他 】

※重点事業(事業CD:3-3-3-1)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち

分野 生活環境

施策の方針 次代に向けたエネルギー・環境対策の推進

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 鎌倉市環境基本条例の3つの理念に基づき、鎌倉市環境基本計画を始めとする環境関連の計画を推進し、持続可能な社会の構築を目指すため。

効果 環境共生都市の創造に向けた具体的な目標達成のために、市民・事業者・滞在者・行政が環境に関心を持ち、環境に対する責任と役割を理解し、環境にやさしい環境保全活動や再生可能エネルギーの導入、効率的な利用に自ら取り組み、その活動を広げ、社会全体に定着させ、将来にわたって循環型の持続可能な社会が実現する。

【 事業の内容 】

- ・ 鎌倉市環境基本計画等の見直しに向け、鎌倉市環境審議会において改訂素案についての審議を行い、パブリックコメントを実施した。
- ・ 地域における地球温暖化対策をはじめとする環境保全施策を推進するため、環境マネジメントシステムや環境教育の推進など環境保全行動の普及・啓発を行った。
- ・ 鎌倉市省エネルギーの推進及び再生可能エネルギー導入の促進に関する条例に基づき、再生可能エネルギー電気の導入等鎌倉市エネルギー計画を推進した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
18,328	18,328	14,834		3,494
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	環境審議会委員報酬 8人		328	308
8節	環境教育の人材派遣謝礼		606	410
	専門家アドバイザー等謝礼		134	28
9節	環境審議会委員費用弁償		66	0
11節	消耗品費		122	87
	カーボン・マネジメント強化事業にかかる維持修繕料		9,600	6,945
13節	不要紙類回収運搬業務委託料		2,457	2,208
19節	横浜グリーン購入ネットワーク負担金		15	15
	住宅用再生可能エネルギー・省エネ機器等設置費補助金		5,000	4,833

(款) 20 衛生費 (項) 15 環境対策費 (目) 5 環境対策管理費

◎行財政運営 ○行財政運営

職員給与費

職員課

【 対象となる職員 】

環境部のうち環境政策課(環境政策エネルギー担当)・環境保全課

職員給与費

(単位:千円)

<支出内訳>	当初予算額	支出済額
職員給与費	115,199	123,409
・ 2節 給料 一般職 一般職職員 16人	52,610	57,346
・ 3節 職員手当等	42,879	44,990
扶養手当	2,694	2,539
地域手当	8,444	9,131
通勤手当	1,162	1,069
超過勤務手当	2,570	4,894
休日給	377	8
管理職手当	987	987
特殊勤務手当	61	6
期末勤勉手当	23,550	23,621
住居手当	2,124	1,761
管理職員特別勤務手当	10	34
児童手当	900	940
・ 4節 共済費	19,710	21,073
市町村職員共済組合負担金	19,689	21,008
雇用保険料	21	65



(款) 20 衛生費 (項) 15 環境対策費 (目) 5 環境対策管理費

◎行財政運営 ○行財政運営

会計年度任用職員給与費

職員課

【 対象となる職員 】

環境部のうち環境政策課・環境保全課

【 職員給与費 】

(単位:千円)

<支出内訳>	当初予算額	支出済額
職員給与費	17,257	16,032
・ 1節 報酬 会計年度任用職員	11,813	11,876
会計年度事務補助職員 11人		
狂犬病予防注射会場受付等事務職員 3人		
犬の登録等事務職員 1人		
・ 3節 職員手当等	2,299	2,119
期末手当		
・ 4節 共済費	1,610	1,489
社会保険料	1,520	1,351
雇用保険料	90	138
・ 9節 旅費	1,535	548
費用弁償		

(款) 20 衛生費 (項) 15 環境対策費 (目) 10 環境衛生費

◎生活環境 ○快適な生活環境の保全

**衛生・害虫駆除事業**

【 環境保全課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち

分野 生活環境

施策の方針 快適な生活環境の保全

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 感染症予防法に基づき、市民の健康で安全かつ快適な生活のため環境衛生の向上に努めるため。

効果 不快害虫等の駆除による快適な生活環境の形成が図られる。

【 事業の内容 】

・ユスリカなど不快害虫が発生する河川、排水路等の消毒相談、ねずみ・ハチ等昆虫の駆除相談等に対応した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
4,838	3,041	2,228		813
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節	消耗品費		499	240
	車両等燃料費		130	60
	備品修繕料		77	76
	車両修繕料		568	203
16節	機材補修用原材料費		10	9
19節	スズメバチの巣駆除費補助金		3,520	1,604
27節	自動車重量税		34	36

(款) 20 衛生費 (項) 15 環境対策費 (目) 10 環境衛生費

◎生活環境 ○快適な生活環境の保全

**動物愛護推進事業**

【 環境保全課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち

分野 生活環境

施策の方針 快適な生活環境の保全

【 事業の目的 】

対象 犬・猫を所有する市民等

意図 狂犬病の発生予防、未登録犬の削減、犬、猫の適正飼育の推進のため。

効果 狂犬病予防注射接種率及び飼育者のマナー向上、未登録犬の削減を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 犬の鑑札、狂犬病予防注射済票を交付した。
- ・ 鎌倉市収納指定獣医師に、犬の鑑札、狂犬病予防注射済票の交付を委託した。
- ・ 狂犬病予防集合注射を神奈川県獣医師会と共同で実施し、接種率の向上に努めた。
- ・ 犬の登録推進について、広報かまくら等で周知するとともに、動物病院と連携し未登録犬の解消に努めた。
- ・ 猫の不妊去勢手術を奨励し、飼い主のいない猫の増殖の防止を図った。
- ・ 飼育する犬及び猫にマイクロチップを装着することにより、盗難、迷子、災害発生時等に逸走した場合に飼い主のもとへ早期返還を図った。
- ・ 犬、猫の飼育者のマナー向上のため、広報かまくら・犬猫のフン防止プレート配布などにより啓発を行うとともに、関係団体と連携し、マナー向上のための取組を進めた。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
3,950	3,050	2,511		539
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節	集合注射会場協力者等謝礼		6	0
9節	会計年度任用職員費用弁償		39	1
11節	消耗品費		339	328
	燃料費		7	4
	印刷製本費		48	44
13節	犬の登録・注射促進協力等業務委託料		832	618
	飼い猫に対する不妊・去勢手術事務委託料		43	40
	犬の登録等管理システム保守委託料		56	55
	犬の登録等管理システム機器廃棄委託料		53	0
14節	狂犬病予防集合注射用車両賃借料		110	107
19節	動物フェスティバル神奈川2021in湘南負担金		1,000	63
	湘南獣医師会補助金		150	150
	飼い猫に対する不妊・去勢手術補助金		750	732
	飼い主のいない猫対策事業補助金		360	234
	マイクロチップ装着事業補助金		150	135
22節	過少収納時補てん金		1	0
23節	過年度手数料過誤納還付金		6	0

(款) 20 衛生費 (項) 15 環境対策費 (目) 10 環境衛生費

◎生活環境 ○快適な生活環境の保全

**鳥獣保護管理対策事業**

【 環境保全課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち  
 分野 生活環境  
 施策の方針 快適な生活環境の保全

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 野生鳥獣の適正な保護及び管理のため。

効果 傷病野生鳥獣の治療のための捕獲を行うとともに、有害鳥獣による被害発生予防、被害原因除去と再発防止に努める。

【 事業の内容 】

- ・野生鳥獣の保護等に関する啓発を行うとともに、傷病等野生鳥獣の捕獲及び県指定収容施設への搬送を行った。
- ・アライグマ、ハクビシン、タイワンリスなどいわゆる外来動物による生態系、生活環境等の被害の防止に係る説明・指導を行った。
- ・外来動物に係る被害の実地調査、捕獲の許可を行った。また、捕獲個体の処分業務を委託した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
8,739	9,136	8,456		680
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節	消耗品費		315	248
13節	有害鳥獣駆除等業務委託料		8,247	8,191
	イノシシ駆除等業務委託料		160	0
	捕獲檻廃棄物処分等業務委託料		17	17
<主な特定財源>				
	・国県支出金			2,825